

第3次地域福祉計画・地域福祉活動計画の
進捗状況

市の取組み

【令和6年度の取組状況】

目 次

基本目標 1 誰もがいきいきと自分らしく暮らすことができる地域づくり

- (1) 地域福祉への関心を高めます
 - (1)福祉への理解や福祉教育を促進します
 - ①社会福祉協議会や福祉施設と連携し、あらゆる世代を対象とした福祉教育やボランティア活動など体験学習を推進し、福祉への理解や関心を高めます 1
 - ②人権を尊重する意識を高める取り組みを行います 3
 - ③認知症や障がいに関する知識や理解を深める取り組みを行います 6
 - (2)地域福祉活動の担い手を育成します
 - (1)ボランティアや福祉人材の育成を図ります
 - ①ボランティアとしての活動が期待される人材の発掘と経験や知識を地域に活かせるよう支援を行います 8
 - (2)健康意識の醸成を図ります
 - ①健康づくりや介護予防に取り組みます 9

基本目標 2 誰もがお互い様の気持ちで支え合う地域づくり

- (1) 地域にあった支え合いの構築を図ります
 - (1)住民主体の活動を支援します
 - ①各種団体の活動に対する支援や活動内容の周知を図ります 13
 - (2)高齢者や障がい者・児、子育て世帯の地域生活を支援します
 - ①地域包括ケアシステムの拡充を図ります 15
 - ②障がい者・児を地域全体で支える体制づくりを進めます 16
 - ③地域全体で子育てを支援する環境を整えます 17
- (2) 世代を超え、誰でも参加できる身近な地域活動の充実を図ります
 - (1)居場所づくりを支援します
 - ①地域住民の交流の場となる活動拠点として公共施設や民間施設を活用した交流の場づくりを支援します。 20
 - (2)地域のコミュニティー活動を支援します
 - ①地域活動を担う団体に対する支援や地域固有の活動に対する支援を行います 24
 - (3)市民団体、ボランティア等を支援します
 - ①補助金を交付するなど市民団体やボランティア等の活動を支援します 25

基本目標3 誰もがつながり、一緒に取り組む地域づくり

- (1) 複雑化・複合化した生活課題に対応するため、包括的な相談支援体制を構築します。
- (1) 複雑化・複合化した生活課題に対応します
 - ① 包括的な相談支援体制を構築します 29
 - ② 虐待防止に向けた体制の充実を図ります 30
 - ③ 生活困窮者の自立を支援します 34
 - ④ ケアラーへの支援を行います 35
 - (2) 支援を必要とする人が適切な支援を受けることができるよう、わかりやすい情報提供を行います
 - (1) 広報紙をはじめ様々な媒体を使い、わかりやすい情報提供を行います
 - ① 広報くきをはじめとする市の刊行物や市ホームページ、動画チャンネル等のSNSを活用しながら、福祉に関する情報をわかりやすく発信していきます 39
 - (3) 個々の活動をつなぐ仕組みをつくります
 - (1) 福祉に関わる関係機関等との連携強化を図ります
 - ① 民生委員・児童委員等の地域福祉の担い手や福祉の専門機関との連携を図ります 40
 - ② 各支援機関が円滑な連携のもとで支援ができるよう取り組みます 41
 - ③ 地域生活課題の解決に向け高等教育機関や民間事業者等と連携を図ります -

基本目標4 誰もが安全で安心して暮らせる地域づくり

- (1) 災害の備えや地域の見守り体制を強化し、孤立しない地域づくりを行います
- (1) 住民主体の見守り活動を推進します
 - ① 要援護者の見守りや登下校時の見守り活動の支援を行います 42
 - (2) 住民主体の防犯、防災活動を推進します
 - ① 防犯パトロール、防災訓練、自主防災組織の支援を行います 44
 - (2) 住み慣れた地域で自分らしく生活を送るために、福祉サービスの充実を図ります。
 - (1) 各福祉計画で策定した事業を円滑に実施します
 - ① 高齢者福祉計画・介護保険事業計画、障がい者計画、障がい者福祉計画、障がい児福祉計画、子ども・子育て支援事業計画で策定した事業を円滑に実施します 47
 - (2) 市民の移動手段の確保に努めます
 - ① 民間公共交通と公共交通との連携を図り、市民の移動手段の確保に努めます 51
 - (3) バリアフリー及びユニバーサルデザインの環境を整備します
 - ① 公共施設等におけるバリアフリー化等の施設整備を進めるとともにユニバーサルデザインについての理解を深め、普及・活用を図ります 52

基本目標 1 誰もがいきいきと自分らしく暮らすことができる地域づくり

(1) 地域福祉への関心を高めます

主な取り組み	(1) 福祉への理解や福祉教育を促進
内 容	①社会福祉協議会や福祉施設と連携し、あらゆる世代を対象とした福祉教育やボランティア活動など体験学習を推進し、福祉への理解や関心を高める
主な担当課	指導課
令和6年度 実施事業	<p>【事業内容】</p> <p>中学生社会体験チャレンジ事業として、職場体験学習を実施します。 働く人々とのふれあいを通して、勤労の尊さを重んじ、生きがいのある人生を実現しようとする力を育みます。</p>
	<p>【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。</p> <p>・ 9校が3日間、1校が2日間の職場体験活動を実施しました。</p>
問題点・課題 ・今後の対応 及び改善点	<p>※問題点や課題がある場合には改善点も併せてご記入ください。</p> <p>・引き続き、事業所の理解・協力をいただき、体験場所の確保に努める必要があります。</p>
進捗状況	<p>■順調に進んでいる</p> <p><input type="checkbox"/>概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある</p> <p><input type="checkbox"/>実施されているが不十分な点が多い</p> <p><input type="checkbox"/>事業内容や実施方法など見直しが必要</p> <p><input type="checkbox"/>未実施</p>
	<p>【上記項目の評価理由】</p> <p>令和6年度において、市内10校すべて完了済みのため。</p>

基本目標 1 誰もがいきいきと自分らしく暮らすことができる地域づくり

(1) 地域福祉への関心を高めます

主な取り組み	(1) 福祉への理解や福祉教育を促進
内 容	①社会福祉協議会や福祉施設と連携し、あらゆる世代を対象とした福祉教育やボランティア活動など体験学習を推進し、福祉への理解や関心を高める
主な担当課	生涯学習課
令和6年度 実施事業	<p>【事業内容】</p> <p>市民大学では、学習プログラムにおいて、介護など高齢者福祉、地域福祉についての講座を実施したほか、歳末助け合い募金活動を実施しました。</p> <p>高齢者大学では、障がいのある人の人権や介護についての講座を実施しました。</p>
	<p>【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。</p> <p>【市民大学】</p> <p>11月16日（土） 将来の介護に備えよう ～介護相談の現場から～ 14名 ※講師：久喜市福祉協議会 職員</p> <p>12月14日（土） 歳末助け合い募金活動 19名 ※久喜市社会福祉協議会から募金箱を借用して実施</p> <p>1月10日（金） みんなでつくろう福祉のまち 10名 ※講師：久喜市福祉協議会 職員</p> <p>【高齢者大学】</p> <p>5月24日（金） 障がいのある人の人権 22名 ※講師：障害支援センターきらら 職員</p> <p>10月 4日（金） 家族と介護 25名 ※講師：鶴寿の里 ナーシングホーム 職員</p>
	<p>【成果】</p> <p>市民大学では、介護や地域福祉をテーマにした講義を実施し、福祉に対する理解を深めることができました。また、歳末助け合い募金活動を実施し、社会貢献やボランティア活動への関心を高めることができました。</p> <p>高齢者大学では、障がいのある人の人権や介護についての講座を実施し、障がいと介護についての理解を深めることができました。</p>
問題点・課題・今後の対応及び改善点	<p>※問題点や課題がある場合にはご記入ください。</p> <p>両大学ともに、年々入学者が減少傾向にあります。今後は、魅力ある講座や活動を検討するほか、積極的な情報発信を行い学生数の確保を目指します。</p>
進捗状況	<p>■順調に進んでいる</p> <p><input type="checkbox"/>概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある</p> <p><input type="checkbox"/>実施されているが不十分な点が多い</p> <p><input type="checkbox"/>事業内容や実施方法など見直しが必要</p> <p><input type="checkbox"/>未実施</p>
	<p>【上記項目の評価理由】</p> <p>両大学ともに、年間学習計画に基づいた学習活動等を推進し、昨年度と同程度の回数の講座を実施することにより、地域福祉の意義について理解を深めることに寄与しています。</p>

基本目標 1 誰もがいきいきと自分らしく暮らすことができる地域づくり

(1) 地域福祉への関心を高めます

主な取り組み	(1) 福祉への理解や福祉教育を促進
内 容	②人権を尊重する意識を高める取り組み
主な担当課	指導課
令和6年度 実施事業	<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人権文集「えがお」を作成し、道徳や学級活動等で活用します。 ・各校における人権教育実践事例集をサイトに集約し、市内で共有し、活用を図ります。 ・研修では、「教職員人権教育研修」「校長同和教育研修」を実施します。
	<p>【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各校の人権教育担当者が委員となる「えがお」編集会議を年3回実施し、人権文集「えがお」を作成しました。作成した人権文集「えがお」を各校に配布し、道徳や学級活動等で活用しました。各校の作文や人権標語を選定し、各校の代表作品を掲載しました。また、各校の人権教育に係る実践事例についてはサイトに集約し好事例が共有しやすいように整備しました。 ・教職員人権教育研修については、全教職員を対象に2回（オンラインを含める）実施しました。参加人数は、699名です。 ・校長同和教育研修については31名が参加しました。
	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人権文集「えがお」を活用することで、人権感覚を着実に醸成することができました。 ・啓発資料等の活用や人権教育担当を中心とした研修会を通して、教職員一人一人が人権を尊重する意識や人権教育を推進する重要性について再認識し、日々の指導に生かすことができました。
問題点・課題 ・今後の対応 及び改善点	※問題点や課題がある場合には改善点も併せてご記入ください。
進捗状況	<p>■順調に進んでいる</p> <p><input type="checkbox"/>概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある</p> <p><input type="checkbox"/>実施されているが不十分な点が多い</p> <p><input type="checkbox"/>事業内容や実施方法など見直しが必要</p> <p><input type="checkbox"/>未実施</p>
	<p>【上記項目の評価理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各校で年度末にまとめている学校人権教育実践事例から、各校で人権感覚育成プログラム等を活用した研修会が実施していることや、人権教育を啓発するポスター等各校で環境を整備していることから、人権教育の充実が図られることがわかります。 ・人権文集「えがお」の取組では、人権意識の高まりをうかがえる内容の作品が多くなっています。

基本目標 1 誰もがいきいきと自分らしく暮らすことができる地域づくり

(1) 地域福祉への関心を高めます

主な取り組み	(1) 福祉への理解や福祉教育を促進
内 容	②人権を尊重する意識を高める取り組み
主な担当課	生涯学習課
令和6年度 実施事業	<p>【事業内容】 PTA人権教育研修会（年4回開催）、社会人権教育指導者養成講座（年1回開催）を実施しました。市民大学及び高齢者大学の学習プログラムにおいて、様々な人権についての講座を実施しました。</p> <p>【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。</p> <p>PTA人権教育研修会</p> <p>第1回 日時：令和6年6月26日（水） 会場：栗橋文化会館 講師：星野 ルネ テーマ：アフリカ少年が日本で育った結果 参加者数：77人</p> <p>第2回 日時：令和6年8月20日（火） 会場：久喜総合文化会館 講師：宗方 恵美子 テーマ：今だからできること～女性の人権と防災を考える～ 参加者数：93人</p> <p>第3回 日時：令和6年11月18日（月） 会場：菖蒲文化会館 講師：渡辺 哲雄 テーマ：認知症になった波平～高齢者の人権について考える～ 参加者数：85人</p> <p>第4回 日時：令和7年1月28日（火） 会場：鷲宮行政センター会議室 講師：阿部 真紀、新濱 ゆたか テーマ：子どもの自己肯定感～できた・できてる・きっとできる～ 参加者数：33人</p> <p>社会人権教育指導者養成講座 日時：令和7年2月3日（月） 会場：久喜総合文化会館 講師：渡部 卓 テーマ：ハラスメントにならないためのコミュニケーション 参加者数：180人</p> <p>市民大学 令和6年7月19日（金） 男女共同参画による社会づくり 7人 令和6年12月3日（金） 人権意識の高揚する社会づくり 9人</p> <p>高齢者大学 令和6年5月24日（金） 障がいのある人の人権 22人 令和7年1月10日（金） 女性の人権 26人 令和7年1月15日（水） 同和教育 34人 令和7年1月17日（金） 様々な人権について考えよう 45人</p> <p>【成果】 PTA人権教育研修会、社会人権教育指導者養成講座の実施により、人権問題に対する正しい理解と認識が深まり、差別意識の解消や人権意識の高揚を図ることができました。 市民大学では、「男女共同参画による社会づくり」「人権意識の高揚する社会づくり」の講座を実施し、男女共同参画や人権についての理解を深め、人権意識の高揚を図ることができました。 高齢者大学では、「障がいのある人の人権」「女性の人権」「同和教育」「様々な人権について考えよう」の講座を実施し、各種人権問題についての学習を通して、人権に対する理解を深め、人権意識の高揚を図ることができました。</p>
問題点・課題 ・今後の対応 及び改善点	<p>※問題点や課題がある場合には改善点も併せてご記入ください。</p> <p>PTA人権教育研修会、社会人権教育指導者養成講座については、より多くの方に参加をしていただくために広く市民に向けて、広報くきやホームページ、SNSなどを用いて開催の周知を図ってまいります。</p> <p>市民大学・高齢者大学ともに、年々入学者が減少傾向にあります。今後は、魅力ある講座や活動を検討するほか、積極的な情報発信を行い学生数の確保を目指します。</p>
進捗状況	<p>■順調に進んでいる □概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある □実施されているが不十分な点が多い □事業内容や実施方法など見直しが必要 □未実施</p> <p>【上記項目の評価理由】 PTA人権教育研修会、社会人権教育指導者養成講座については、予定していた研修会、講座をすべて実施できました。人権意識の高揚や人権問題に対する正しい理解と認識を深められるよう継続して実施していきます。 市民大学・高齢者大学ともに、年間学習計画に基づき、人権に係る学習活動を推進し、差別のない、お互いに尊重し合うことができる人間関係を築くための理解を深めることに寄与していると考えています。</p>

基本目標 1 誰もがいきいきと自分らしく暮らすことができる地域づくり

(1) 地域福祉への関心を高めます

主な取り組み	(1) 福祉への理解や福祉教育を促進
内 容	②人権を尊重する意識を高める取り組み
主な担当課	人権推進課
令和6年度 実施事業	<p>【事業内容】</p> <p>①人権尊重事業 ②人権啓発推進事業 ③企業訪問事業 ④拉致被害者写真展 ⑤平和の絵画展 ⑥人権相談・女性相談事業</p> <p>【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。</p> <p>①人権尊重事業 久喜市「人間尊重・平和の日～思いやりのワンピースフェス～」 R6.11.16(土)実施 会場：久喜総合文化会館 参加者1,150人</p> <p>②人権啓発推進事業 啓発活動 菖蒲地区 R6.11.28(木)実施 モラージュ菖蒲 参加者20人 啓発品配布数511個 栗橋地区 R6.12.4(水)実施 栗橋駅 参加者25人 啓発品配布数767個 鷺宮地区 R7.1.29(水)実施 アリオ鷺宮 参加者18人 啓発品配布数453個 久喜地区 R7.3.6(木)実施 久喜駅 参加者24人 啓発品配布数627個</p> <p>③企業訪問事業 人権啓発及び公正採用のための企業訪問 R6.10.7(月)～10.31(木)の期間に訪問 訪問企業数214社</p> <p>④拉致被害者写真展 R6.12.10(火)～12.15(日)会場：久喜中央コミュニティセンター</p> <p>⑤平和の絵画展 R6.11.29(金)～12.15(日)会場：菖蒲文化会館(アミーゴ) 展示作品数55点 R6.12.5(木)～12.10(火)会場：桜田コミュニティセンター 展示作品数115点 R6.12.12(木)～12.25(水)会場：栗橋行政センター 展示作品数59点 R6.12.18(水)～12.26(木)会場：久喜中央コミュニティセンター 展示作品数128点</p> <p>⑥人権相談・女性相談事業 久喜地区原則毎月10日に実施 相談件数20件、菖蒲地区原則毎月第3水曜日実施 相談件数3件 栗橋地区原則毎月第3木曜日実施 相談件数4件、鷺宮地区原則毎月第4月曜日実施 相談件数10件</p> <p>【成果】 市民の人権意識の高揚を図るとともに、人権問題に対する正しい理解と関心を深めることができました。</p>
問題点・課題 ・今後の対応 及び改善点	※問題点や課題がある場合には改善点も併せてご記入ください。
進捗状況	<p>■順調に進んでいる □概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある □実施されているが不十分な点が多い □事業内容や実施方法など見直しが必要 □未実施</p> <p>【上記項目の評価理由】 計画通りに事業を実施することができ、市民の人権意識の高揚を図るとともに、人権問題に対する正しい理解と関心を深めることができたため。</p>

基本目標 1 誰もがいきいきと自分らしく暮らすことができる地域づくり

(1) 地域福祉への関心を高めます

主な取り組み	(1) 福祉への理解や福祉教育を促進
内 容	③認知症や障がいに関する知識や理解を深める取り組み
主な担当課	障がい者福祉課
令和6年度 実施事業	<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障がい者差別解消法に関する出前講座を実施しました。 ・発達障がいを考える講演会を開催しました。
	<p>【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障がい者差別解消法に関する出前講座を久喜市社会福祉協議会主催の市民後見人養成講座（基礎編）にて実施 <ul style="list-style-type: none"> 開催日 令和6年11月7日（木） 場所 ふれあいセンター久喜 第1会議室 参加者 9名 ・発達障がいを考える講演会を実施 <ul style="list-style-type: none"> 開催日 令和6年6月1日（土） 場所 ふれあいセンター久喜 第1～3会議室 参加者 58名
	<p>【成果】</p> <p>障がいに関する知識や理解を深めることができました。</p>
問題点・課題 ・今後の対応 及び改善点	※問題点や課題がある場合には改善点も併せてご記入ください。
進捗状況	<p>■順調に進んでいる</p> <p><input type="checkbox"/>概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある</p> <p><input type="checkbox"/>実施されているが不十分な点が多い</p> <p><input type="checkbox"/>事業内容や実施方法など見直しが必要</p> <p><input type="checkbox"/>未実施</p>
	<p>【上記項目の評価理由】</p> <p>障がいに関する知識や理解を深める事業を実施することができました。</p>

基本目標 1 誰もがいきいきと自分らしく暮らすことができる地域づくり

(1) 地域福祉への関心を高めます

主な取り組み	(1) 福祉への理解や福祉教育を促進
内 容	③認知症や障がいに関する知識や理解を深める取り組み
主な担当課	高齢者福祉課
令和6年度 実施事業	<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症の方を地域で見守る認知症サポーター養成講座を開催しました。 ・認知症の方やその家族の不安の軽減を図るため、オレンジカフェを開催しました。 ・認知症に関する相談を受ける、物忘れ相談を実施しました。 ・認知機能の低下を予防するため、いきいき！脳活倶楽部と認知症本人の集いの場久喜カフェ・チェリッシュを同時に開催しました。 ・家族介護講演会で認知症の方への接し方を、実際の技法を用いて接した動画や参加者同士での簡単な実践を通して説明することで正しい技法や知識を普及しました。 ・広報くきやホームページに認知症関連の情報や事業の情報の掲載。
	<p>【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症サポーター養成講座（18回、参加者642人） ・認知症高齢者声かけ模擬訓練（令和6年11月15日（金）、1回、参加者18人） ・オレンジカフェの開催（22回、参加者132人） ・いきいき！脳活倶楽部と久喜カフェ・チェリッシュ（5回、参加者28人） ・もの忘れ相談（23件） ・家族介護講演会「認知症の方との接し方～優しさを伝える技法 ユマニチュード®～」の開催（令和7年1月31日（金）1回、参加者72人） ・広報くきやホームページに認知症関連の情報や事業の情報の掲載。
	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5カ所の地域包括支援センターと連携して事業を展開し、多くの市民に対して認知症に関する正しい知識の普及と啓発を推進することができました。また、必要に応じて関係機関と連携し適切な支援を行うことができました。 ・広報くきへの掲載及び講座等の実施により、認知症に関する普及啓発を図ることができました。
問題点・課題 ・今後の対応 及び改善点	<p>※問題点や課題がある場合には改善点も併せてご記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業の参加者数が少ないため、参加者の募集方法を工夫する。
進捗状況	<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある <input type="checkbox"/> 実施されているが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 事業内容や実施方法など見直しが必要 <input type="checkbox"/> 未実施
	<p>【上記項目の評価理由】</p> <p>多くの事業が実施でき、認知症に関する普及啓発をはかることができている一方で、認知症本人の方の参加をしていただくための工夫も必要である。</p>

基本目標 1 誰もがいきいきと自分らしく暮らすことができる地域づくり

(2) 地域福祉活動の担い手を育成します

主な取り組み	(1) ボランティアや福祉人材の育成
内 容	①ボランティアとしての活動が期待される人材の発掘と経験や知識を地域に行かせるよう支援
主な担当課	高齢者福祉課
令和6年度 実施事業	<p>【事業内容】 介護予防事業の普及を図るため、介護予防ボランティア（はつらつリーダー）養成講座を開催しました。</p>
	<p>【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。 ・介護予防ボランティア（はつらつリーダー）養成講座 開催回数：31回 参加者延人数：121人 養成人数：8人</p>
	<p>【成果】 令和6年度はつらつ運動教室のリーダーとして活動を開始する準備として介護予防ボランティア（はつらつリーダー）を8人養成することができました。</p>
問題点・課題 ・今後の対応 及び改善点	<p>※問題点や課題がある場合には改善点も併せてご記入ください。 ・介護予防ボランティア（はつらつリーダー）の地区ごとの成り手不足が課題となっていることから、養成講座の会場を地区ごとに交互に設定するなど、参加しやすい環境づくりの工夫が必要である。</p>
進捗状況	<p><input type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある <input type="checkbox"/> 実施されているが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 事業内容や実施方法など見直しが必要 <input type="checkbox"/> 未実施</p>
	<p>【上記項目の評価理由】 養成講座に参加する方はいるものの、地区ごとのボランティアの成り手不足の問題があり、介護予防事業を継続して実施していくために各地区ごとに満遍なく介護予防ボランティア（はつらつリーダー）を養成する必要があるため。</p>

基本目標 1 誰もがいきいきと自分らしく暮らすことができる地域づくり

(2) 地域福祉活動の担い手を育成します

主な取り組み	(2) 健康意識の醸成を図る
内 容	①健康づくりや介護予防に取り組む
主な担当課	高齢者福祉課
令和6年度 実施事業	<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内12カ所において、高齢者に対する健康相談を実施しました。 ・「はつらつ運動教室」を市内39会場で開催し、高齢者の健康づくり、介護予防、市民の交流を支援します。 ・「ご近所型介護予防体操支援事業」を実施し、誰でも参加することができる住民主体の通いの場を増やし、市民の介護予防を行いました。
	<p>【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者に対する健康相談 実施回数：73回、参加延べ人数：856人 ・はつらつ運動教室 会場数：39会場 ・ご近所型介護予防体操支援事業 実施団体：2団体
問題点・課題 ・今後の対応 及び改善点	<p>※問題点や課題がある場合には改善点も併せてご記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・はつらつ運動教室では、順番待ちが発生している会場があるため、より大きな会場に変更するなどの対応を検討する。 ・ご近所型介護予防体操支援事業は登録団体が少ないため、事業周知を継続して行う。
進捗状況	<p><input type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある <input type="checkbox"/> 実施されているが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 事業内容や実施方法など見直しが必要 <input type="checkbox"/> 未実施</p>
	<p>【上記項目の評価理由】 はつらつ運動教室の指導者の養成数が少なく、会場によっては人員が不足しているため。</p>

基本目標 1 誰もがいきいきと自分らしく暮らすことができる地域づくり

(2) 地域福祉活動の担い手を育成します

主な取り組み	(2) 健康意識の醸成を図る
内 容	①健康づくりや介護予防に取り組む
主な担当課	健康医療課
令和6年度 実施事業	<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●健康増進・食育推進会議及び関連する作業部会、庁内連絡会議を開催し、第3次久喜市健康増進・食育推進計画、第2次久喜市自殺対策計画における取組みの進捗管理、推進を行いました。 ●健幸・スポーツフェスタKUKIでは、健康ブースとして、計画の周知や関係機関による各種測定を実施しました。 <p>【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●健康増進・食育推進会議については、令和6年8月26日（月）、令和7年1月31日（金）の年2回開催しました。 ●健幸・スポーツフェスタKUKIは、令和6年12月22日（日）に開催し、イベント全体では延べ約3,000人が来場しました。健康ブースでは、こどもの調剤体験や救命体験など、8ブースの出展があり、延べ約850人が来場しました。 <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●健康増進・食育推進会議において、第3次久喜市健康増進・食育推進計画、第2次久喜市自殺対策計画の各事業の進捗管理を行うとともに、令和6年に策定した同計画について、団体における取組みを共有しました。 ●健幸・スポーツフェスタKUKIの健康ブースでは、各種測定や食育クイズなどを通じて、健康づくりや食育への興味関心を持ってもらうことができました。
問題点・課題 ・今後の対応 及び改善点	<p>※問題点や課題がある場合には改善点も併せてご記入ください。</p> <p>短日開催のイベントでは、健康づくりに対する関心が一時的にしか高まらないことがあるため、参加者にとって持続性のある事業の実施を検討していく。</p>
進捗状況	<p>■順調に進んでいる <input type="checkbox"/>概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある <input type="checkbox"/>実施されているが不十分な点が多い <input type="checkbox"/>事業内容や実施方法など見直しが必要 <input type="checkbox"/>未実施</p> <p>【上記項目の評価理由】</p> <p>健康増進・食育推進会議では、令和6年に策定した計画について、市の内部・審議会委員の中で再認識ができ、各課・団体において実施している取組みを共有できたため。</p> <p>健幸・スポーツフェスタKUKIの健康ブースでは、お子様向けの内容を中心としたことで、子どもから、運動習慣の低い親世代の方まで、健康づくりや食育の動機づけができたと考えられるため。</p>

基本目標 1 誰もがいきいきと自分らしく暮らすことができる地域づくり

(2) 地域福祉活動の担い手を育成します

主な取り組み	(2) 健康意識の醸成を図る
内 容	①健康づくりや介護予防に取り組む
主な担当課	地域保健課
令和6年度 実施事業	<p>【事業内容】</p> <p>がん検診等の実施、運動や栄養に関する教室の開催、保健師や栄養士等による健康相談、食生活相談を実施しました。</p>
	<p>【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。</p> <p>・がん検診受診者数（胃がん：4,679人、肺がん：6,901人、子宮頸がん：3,185人、乳がん：3,293人、大腸がん：15,002人、前立腺がん：7,539人、肝炎ウイルス検診：885人、結核健康診断12人、健康診査：116人）</p> <p>・健康教育：今日から始めるウォーキング教室（中央・菖蒲）1回13人、今日から始めるウォーキング教室（栗橋・鷺宮）1回20人、女性の健康講座（鍛えよう、骨盤底筋）1回26人、女性の健康講座（女性ホルモンと上手につきあう）1回25人、健康講座（生活習慣病について）1回7人、健康講座（フレイル予防について）1回7人、栄養講座、食生活講座等22回1,192人、出前講座6回121人、コバトンALK00マイレージ事業参加者数1,252人</p> <p>・健康相談・食生活相談：227回 延べ人数1,287人</p>
	<p>【成果】</p> <p>様々な事業の実施により、参加された方の健康づくりの意識の高揚を図るとともに、生活習慣の改善を促すことができました。</p>
問題点・課題 ・今後の対応 及び改善点	<p>※問題点や課題がある場合には改善点も併せてご記入ください。</p> <p>健康づくり事業の参加者が同じメンバーとなる傾向があり、より多くの方に参加していただくため、実施内容の見直しや、企業との連携などにより新たな取り組みを検討していく必要がある。</p>
進捗状況	<p><input type="checkbox"/> 順調に進んでいる</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある</p> <p><input type="checkbox"/> 実施されているが不十分な点が多い</p> <p><input type="checkbox"/> 事業内容や実施方法など見直しが必要</p> <p><input type="checkbox"/> 未実施</p>
	<p>【上記項目の評価理由】</p> <p>食生活や運動習慣などの生活習慣を起因とする生活習慣病にかかる人が多く、生活習慣病予防や健康増進のための健康づくりの取り組みは重要であるが、事業数、参加者数が年々減少しているため。</p>

基本目標 1 誰もがいきいきと自分らしく暮らすことができる地域づくり

(2) 地域福祉活動の担い手を育成します

主な取り組み	(2) 健康意識の醸成を図る
内 容	①健康づくりや介護予防に取り組む
主な担当課	スポーツ振興課
令和6年度 実施事業	<p>【事業内容】</p> <p>市民が、スポーツ・レクリエーション活動に自主的かつ積極的に参加できる場の提供と、各大会の振興を図ります。</p>
	<p>【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。</p> <p>くき健康ウォーク 開催日：令和6年10月20日 参加者：73人</p> <p>綱引大会 開催日：令和6年12月1日 参加者：725人</p> <p>健幸・スポーツフェスタKUKI inアリオ鷺宮 開催日：令和6年11月24日 参加者：延べ500人</p> <p>健幸・スポーツフェスタKUKI 開催日：令和6年12月22日 参加者：延2,917人</p> <p>第10回よろこびのまち久喜マラソン大会 開催日：令和7年3月23日 参加者：3,050人</p>
	<p>【成果】</p> <p>スポーツ・レクリエーション大会等の実施により、市民の健康増進や交流促進を図ることができました。</p>
問題点・課題 ・今後の対応 及び改善点	※問題点や課題がある場合には改善点も併せてご記入ください。 より多くの方が参加できるよう、周知を図っていく必要があります。
進捗状況	<p><input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる</p> <p><input type="checkbox"/> 概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある</p> <p><input type="checkbox"/> 実施されているが不十分な点が多い</p> <p><input type="checkbox"/> 事業内容や実施方法など見直しが必要</p> <p><input type="checkbox"/> 未実施</p>
	<p>【上記項目の評価理由】</p> <p>様々なスポーツ事業を展開することにより、子どもから大人まで参加できる場を提供することができ、運動習慣のきっかけづくりができたと考えられるため。</p>

基本目標2 誰もがお互い様の気持ちで支え合う地域づくり

(1) 地域にあった支え合いの構築を図ります

主な取り組み	(1) 住民主体の活動を支援
内 容	①各種団体の活動に対する支援や活動内容の周知を図る
主な担当課	地域保健課
令和6年度 実施事業	<p>【事業内容】</p> <p>食生活の改善に対する情報を提供し、知識を普及させ、市民自らが食生活の見直し、改善を行い、健康の保持増進を図りました。令和6年度は、17回事業を食生活改善推進員協議会に委託し、実施しました。</p>
	<p>【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。</p> <p>・骨の健康チェック：9回 延べ人数935人、骨粗しょう症予防講座：2回 延べ人数32人、栄養バランス食講座：2回 延べ人数30人、生活習慣病予防講座：2回 30人、親子料理教室：1回 25人 女性の健康講座（貧血予防）：1回 11人</p>
	<p>【成果】</p> <p>食生活の改善に対する情報を提供し、知識の普及により市民の改善意識の高揚を図ることができました。また、食生活改善推進員に研修等を行うことで知識の向上を図ることができました。</p>
問題点・課題 ・今後の対応 及び改善点	<p>※問題点や課題がある場合には改善点も併せてご記入ください。</p> <p>市民に食生活改善のための情報を啓発していくために、食生活改善推進員の資質の向上に向けた支援を継続していく必要がある。</p>
進捗状況	<p>■順調に進んでいる <input type="checkbox"/>概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある <input type="checkbox"/>実施されているが不十分な点が多い <input type="checkbox"/>事業内容や実施方法など見直しが必要 <input type="checkbox"/>未実施</p> <p>【上記項目の評価理由】</p> <p>・食生活の改善に対する情報を提供し、知識の普及により市民の改善意識の高揚を図ることが出来ました。また、食生活改善推進員に研修等を行うことで知識の向上を図ることができました。</p>

基本目標2 誰もがお互い様の気持ちで支え合う地域づくり

(1) 地域にあった支え合いの構築を図ります

主な取り組み	(1) 住民主体の活動を支援
内 容	①各種団体の活動に対する支援や活動内容の周知を図る
主な担当課	市民生活課
令和6年度 実施事業	<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民活動に関する情報について、主要な公共施設に設置した市民活動情報コーナー及び市のホームページ（市民活動のページ）において、市民活動に取り組む団体に関する情報を提供しました。
	<p>【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民活動情報コーナー設置数（18箇所） ・市ホームページに掲載している市民活動団体数（241団体）
	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民活動に関する情報を提供することにより、多くの市民が市民活動に関わる情報を得るとともに、団体相互の情報交流を図ることが出来ました。
問題点・課題 ・今後の対応 及び改善点	特になし
進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> ■順調に進んでいる □概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある □実施されているが不十分な点が多い □事業内容や実施方法など見直しが必要 □未実施
	<p>【上記項目の評価理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民活動情報コーナー及び市のホームページ（市民活動のページ）を通じて、積極的な情報提供が図られていると考えられます。

基本目標2 誰もがお互い様の気持ちで支え合う地域づくり

(1) 地域にあった支え合いの構築を図ります

<p>主な取り組み</p>	<p>(2) 高齢者や障がい者・児、子育て世帯の地域生活を支援</p>
<p>内 容</p>	<p>①地域包括ケアシステムの拡充を図る</p>
<p>主な担当課</p>	<p>高齢者福祉課</p>
<p>令和6年度 実施事業</p>	<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施事業が開始されたことから、事業に協力いただけるサロン等団体の調査を実施しました。 ・専門職の助言を得ながら、自立支援に向けた取り組みについて検討する地域ケア会議と地域ケア会議で抽出された地域課題について検討する地域ケア推進会議を開催しました。 ・「在宅医療・サポートセンター」（南埼玉郡市医師会に業務委託）において、在宅医療・介護の関係者や家族からの相談支援を行いました。 ・在宅医療・介護関係者の連携が図れるよう研修会を開催しました。 ・楽かつガイド概要版（運動・体操編）を最新の情報に更新し、市役所窓口や地域包括支援センター等で配架しました。 <p>【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域ケア会議5回 ・地域ケア推進会議1回 ・在宅医療・サポートセンター相談件数（久喜市担当分 年間44件） ・在宅医療・介護関係者研修会2回（1回目は令和6年8月20日（火）参加者73人）（2回目は令和7年1月28日（火）参加者67人） ・生活支援コーディネーター打合せ会12回 <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和7年度に一体化事業に協力いただける団体を確認できました。 ・楽かつガイド概要版（運動・体操編）を最新の情報に更新したことにより、地域での交流を探しているシニア世代の方の社会参加と生きがいづくりを支援することができました。 ・関係者間で課題を共有するとともに、他職種間の顔の見える関係づくりに努めました。
<p>問題点・課題 ・今後の対応 及び改善点</p>	<p>※問題点や課題がある場合には改善点も併せてご記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域包括ケアシステムは高齢者分野を中心とした取組にとどまっているが、本来は医療や障害、子ども、生活困窮者など他分野も含めた分野横断的な支援体制を目指すものである。分野横断的な地域包括ケアシステムの推進については、単一の所管課が通常業務の延長として対応することは限界があり、全庁的な推進体制の整備が必要である。
<p>進捗状況</p>	<p><input type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある <input type="checkbox"/> 実施されているが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 事業内容や実施方法など見直しが必要 <input type="checkbox"/> 未実施</p> <p>【上記項目の評価理由】 地域ケア会議で抽出された地域課題について、地域ケア推進会議において、地域の関係機関と検討することができました。課題に対しての取り組みを検討した内容の実現に向けた協議については、関係各課との調整が必要となるため、一部に不十分な点や改善すべき点があります。</p>

基本目標2 誰もがお互い様の気持ちで支え合う地域づくり

(1) 地域にあった支え合いの構築を図ります

主な取り組み	(2) 高齢者や障がい者・児、子育て世帯の地域生活を支援
内 容	②障がい者・児を地域で支える体制づくり
主な担当課	障がい者福祉課
令和6年度 実施事業	<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域づくり部会において、障がいのある方に対応した包括ケアシステムの構築及び地域生活支援拠点の整備を行う。 ・社会福祉協議会等と共催で地域づくりのための研修会を行う。
	<p>【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障がいのある方に対応した包括ケアシステムの構築 実施回数：年4回 ・地域生活支援拠点の整備 実施回数：事務局会を毎月開催 8月に登録事業所と事務局による連絡会（みまも～る連絡会）を開催 2月に相談支援事業所・サービス事業所向けに拠点登録に向けた説明会（みまも～る全体会）を開催／さらに同日、登録事業所と事務局による連絡会を開催 ・共催での研修等 7月・9月・10月・11月に開催
	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障がいのある方に対応した包括ケアシステムの構築を図ることができました。 ・拠点登録事業所による、支援体制の共有や情報連携についての共有を図ることができました。 ・障がいがある方が地域で暮らすための情報や課題を共有することができました。
問題点・課題 ・今後の対応 及び改善点	※問題点や課題がある場合には改善点も併せてご記入ください。
進捗状況	<p>■順調に進んでいる</p> <p><input type="checkbox"/>概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある</p> <p><input type="checkbox"/>実施されているが不十分な点が多い</p> <p><input type="checkbox"/>事業内容や実施方法など見直しが必要</p> <p><input type="checkbox"/>未実施</p>
	<p>【上記項目の評価理由】</p> <p>障がいのある方に対応した包括ケアシステムの構築を図ることができたほか、関係各所との情報共有の機会を設けることができました。</p>

基本目標2 誰もがお互い様の気持ちで支え合う地域づくり

(1) 地域にあった支え合いの構築を図ります

主な取り組み	(2) 高齢者や障がい者・児、子育て世帯の地域生活を支援
内 容	③地域全体で子育てを支援する環境
主な担当課	保育幼稚園課
令和6年度 実施事業	<p>【事業内容】 公立保育園で相談事業を実施しました。</p>
	<p>【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。 公立保育園育児相談 8件</p>
	<p>【成果】 公立保育園での育児相談により、こどもが健やかに成長できるまちづくりに寄与しました。</p>
問題点・課題 ・今後の対応 及び改善点	※問題点や課題がある場合には改善点も併せてご記入ください。
進捗状況	<p>■順調に進んでいる <input type="checkbox"/>概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある <input type="checkbox"/>実施されているが不十分な点が多い <input type="checkbox"/>事業内容や実施方法など見直しが必要 <input type="checkbox"/>未実施</p>
	<p>【上記項目の評価理由】 妊産婦や乳幼児の保護者に対し、適切な助言や指導を行うことができました。</p>

基本目標2 誰もがお互い様の気持ちで支え合う地域づくり

(1) 地域にあった支え合いの構築を図ります

主な取り組み	(2) 高齢者や障がい者・児、子育て世帯の地域生活を支援
内 容	③地域全体で子育てを支援する環境
主な担当課	子育て支援課
令和6年度 実施事業	<p>【事業内容】</p> <p>○久喜市児童福祉審議会 久喜市子ども・子育て支援事業計画の推進状況及び令和7年度から新たにこどもや若者、子育て世帯の施策を推進する「久喜市こども計画」の策定等について審議するため審議会を開催しました。</p> <p>○ファミリー・サポート・センター 育児の援助を受けたい方と育児の援助を行いたい方を会員として登録し、子育てに関する有償の相互援助活動により、子育て家庭の仕事と育児の両立を図りました。</p> <p>【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。</p> <p>○久喜市児童福祉審議会 【開催回数】計5回 第1回 令和6年5月9日 第2回 令和6年8月1日 第3回 令和6年11月8日 第4回 令和7年1月21日 第5回 令和7年3月25日</p> <p>○ファミリー・サポート・センター 【登録会員数】992人 依頼会員：683人 協力会員：226人 両方会員：83人 【援助活動】4,374件</p> <p>【成果】</p> <p>○久喜市児童福祉審議会 久喜市児童福祉審議会を開催し、次のとおり審議し、久喜市こども計画を策定することができました。 ・久喜市子ども・子育て支援事業計画の推進状況について ・久喜市こども計画の策定について ・こどもだれでも通園制度の開始に向けた整備スケジュールについて</p> <p>○ファミリー・サポート・センター ファミリー・サポート・センターのアドバイザーが、育児の援助を受けたい依頼会員と育児の援助を行いたい協力会員や両方会員をつなぎ、4,374件の相互援助を行うことができました。子育て援助活動により、仕事と育児の両立を支援し、子育てをしながら働くことができる環境づくりを推進しました。</p>
問題点・課題 ・今後の対応 及び改善点	<p>※問題点や課題がある場合には改善点も併せてご記入ください。</p> <p>○久喜市児童福祉審議会 欠席委員の意見、提案を聴取できるよう、事前資料に対する質疑を募り、会議録と合わせて回答書を送付します。</p> <p>○ファミリー・サポート・センター PR活動により多くの市民に認知され会員数が増加していますが、依頼会員数に対し、協力・両方会員数が少ないことが課題となっています。協力会員を増やすため、援助活動が可能と見込まれる市民が在籍する関係機関や民間施設等へファミサポをPRし、入会を促しているところです。</p>
進捗状況	<p>■順調に進んでいる □概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある □実施されているが不十分な点が多い □事業内容や実施方法など見直しが必要 □未実施</p> <p>【上記項目の評価理由】</p> <p>○久喜市児童福祉審議会 こども、若者、子育て世帯へのアンケート結果と従前計画の実績や課題を元に作成した計画案について、審議会でもいただいた意見、提案を反映し、市の特性を生かしたこども計画を策定することができたため、順調に進んでいると評価しました。</p> <p>○ファミリー・サポート・センター PR活動や各種講習会により会員数が順調に増えていることや多種多様な依頼に対して柔軟に対応して援助することができたため、順調に進んでいると評価しました。</p>

基本目標2 誰もがお互い様の気持ちで支え合う地域づくり

(1) 地域にあった支え合いの構築を図ります

主な取り組み	(2) 高齢者や障がい者・児、子育て世帯の地域生活を支援
内 容	③地域全体で子育てを支援する環境
主な担当課	こども家庭保健課
令和6年度 実施事業	<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児の保護者を対象に、保健師・助産師・栄養士が健康相談を実施した。 ・子育て家庭や妊産婦が教育・保育施設や地域の子育て支援事業等を円滑に利用できるよう、利用者支援事業を実施した。
	<p>【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児健康相談 44回 延べ776人 ・利用者支援事業 子育て案内所 えんむすび 相談件数129件 延べ利用者1,971人 あそびのになわ 相談室 相談件数123件 延べ利用者130人
	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て家庭や妊産婦が教育・保育施設や地域の子育て支援事業等を円滑に利用できるよう、利用者支援や子育て相談機能の充実を図ることができた。
問題点・課題 ・今後の対応 及び改善点	※問題点や課題がある場合には改善点も併せてご記入ください。
進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> ■順調に進んでいる <input type="checkbox"/>概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある <input type="checkbox"/>実施されているが不十分な点が多い <input type="checkbox"/>事業内容や実施方法など見直しが必要 <input type="checkbox"/>未実施
	<p>【上記項目の評価理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児の保護者に対し、適切な助言や指導が行われている。 ・子育て相談機能の充実を図られている。

基本目標2 誰もがお互い様の気持ちで支え合う地域づくり

(2) 世代を超え、誰でも参加できる身近な地域活動の充実を図ります

主な取り組み	(1) 居場所づくりを支援（交流拠点の整備・交流機会の充実）
内 容	①地域住民の交流の場となる活動拠点として、公共施設や民間施設を活用した交流の場づくりを支援
主な担当課	高齢者福祉課
令和6年度 実施事業	<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「はつらつ運動教室」を市内39会場で開催し、高齢者の健康づくり、介護予防、市民の交流を支援しました。
	<p>【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「はつらつ運動教室」を市内39会場で実施。 <p>実施回数：1,607回 実参加人数：759人</p> <p>延べ参加人数：20,134人</p>
	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共施設や集会所などで「はつらつ運動教室」を開催し、高齢者の健康づくりと介護予防を行いながら、集いの場として住民同士の交流を促すことができました。
	<p>※問題点や課題がある場合には改善点も併せてご記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会場によっては参加待ちが発生しており、今後はより広い場所への会場変更や会場を増やして対応する必要がある。
問題点・課題 ・今後の対応 及び改善点	
進捗状況	<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある <input type="checkbox"/> 実施されているが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 事業内容や実施方法など見直しが必要 <input type="checkbox"/> 未実施
	<p>【上記項目の評価理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会場によって参加待ちとなっている会場があり改善すべき点があるため

基本目標2 誰もがお互い様の気持ちで支え合う地域づくり

(2) 世代を超え、誰でも参加できる身近な地域活動の充実を図ります

主な取り組み	(1) 居場所づくりを支援（交流拠点の整備・交流機会の充実）												
内 容	①地域住民の交流の場となる活動拠点として、公共施設や民間施設を活用した交流の場づくりを支援												
主な担当課	子育て支援課												
令和6年度 実施事業	<p>【事業内容】</p> <p>地域子育て支援センター及びつどいの広場における各種イベントの開催を通じて、子育て世帯の交流を促進し、地域における子育て支援の充実を図りました。</p>												
	<p>【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。</p> <p>講演会・交流事業の実施回数と延べ参加人数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域子育て支援センター <table style="margin-left: 20px;"> <tr><td>久喜</td><td>29回</td><td>910人</td></tr> <tr><td>栗橋</td><td>30回</td><td>756人</td></tr> <tr><td>鷲宮</td><td>32回</td><td>1,198人</td></tr> </table> ・つどいの広場 <table style="margin-left: 20px;"> <tr><td></td><td>18回</td><td>275人</td></tr> </table> 	久喜	29回	910人	栗橋	30回	756人	鷲宮	32回	1,198人		18回	275人
	久喜	29回	910人										
栗橋	30回	756人											
鷲宮	32回	1,198人											
	18回	275人											
<p>【成果】</p> <p>久喜・栗橋・鷲宮地域子育て支援センター及びつどいの広場において、子育て世帯の親子が楽しめるコンサートやベビーマッサージなどを開催したことで、交流事業や講座の参加者同士がコミュニケーションを図る機会を作ることができました。また、子育て中の親子が地域子育て支援センターに気軽に立ち寄るきっかけにもなり、日頃から子どもたちが地域で安全に楽しく遊ぶことができる場も提供することができました。</p>													
問題点・課題 ・今後の対応 及び改善点	※問題点や課題がある場合には改善点も併せてご記入ください。												
進捗状況	<p>■順調に進んでいる</p> <p><input type="checkbox"/>概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある</p> <p><input type="checkbox"/>実施されているが不十分な点が多い</p> <p><input type="checkbox"/>事業内容や実施方法など見直しが必要</p> <p><input type="checkbox"/>未実施</p>												
	<p>【上記項目の評価理由】</p> <p>交流事業や講演会を予定どおり開催したことで、地域の子育て世帯へ交流の場を提供するとともに、子育て世帯の育児支援を図ることができたことから順調に進んでいると評価しました。</p>												

基本目標2 誰もがお互い様の気持ちで支え合う地域づくり

(2) 世代を超え、誰でも参加できる身近な地域活動の充実を図ります

主な取り組み	(1) 居場所づくりを支援（交流拠点の整備・交流機会の充実）
内 容	①地域住民の交流の場となる活動拠点として、公共施設や民間施設を活用した交流の場づくりを支援
主な担当課	市民生活課
令和6年度 実施事業	<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自治会等が管理する集会施設や備品の整備に対して各種財政支援を実施することにより、地域住民の交流拠点の整備を促進しました。
	<p>【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティ助成事業補助金交付団体 1団体 計2,500,000円 ・地域活動の拠点整備事業補助金交付団体数 21団体 計9,156,000円
	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティ助成事業補助金及び地域活動の拠点整備事業補助金の活用により、地域住民の交流の場となる活動拠点の整備に寄与することができました。
問題点・課題 ・今後の対応 及び改善点	特になし
進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある <input type="checkbox"/> 実施されているが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 事業内容や実施方法など見直しが必要 <input type="checkbox"/> 未実施
	<p>【上記項目の評価理由】</p> <p>補助金の交付により、地域コミュニティ活動の促進が図られました。</p>

基本目標2 誰もがお互い様の気持ちで支え合う地域づくり

(2) 世代を超え、誰でも参加できる身近な地域活動の充実を図ります

主な取り組み	(1) 居場所づくりを支援（交流拠点の整備・交流機会の充実）
内 容	①地域住民の交流の場となる活動拠点として、公共施設や民間施設を活用した交流の場づくりを支援
主な担当課	こども育成課
令和6年度 実施事業	<p>【事業内容】</p> <p>こども食堂・フードパントリー等活動団体に対し、フードポスト及びフードドライブを通じて寄付された食材等の提供を実施しました。また、国や県等からの情報の共有や、活動に必要な公共施設の予約に係る支援等を実施しました。</p>
	<p>【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。</p> <p>活動団体数：10団体</p> <p>延べ活動回数：こども食堂169回、フードパントリー231回</p>
	<p>【成果】</p> <p>各団体の活動の側面的支援を行うことができました。</p>
問題点・課題 ・今後の対応 及び改善点	※問題点や課題がある場合には改善点も併せてご記入ください。
進捗状況	<p>■順調に進んでいる</p> <p><input type="checkbox"/>概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある</p> <p><input type="checkbox"/>実施されているが不十分な点が多い</p> <p><input type="checkbox"/>事業内容や実施方法など見直しが必要</p> <p><input type="checkbox"/>未実施</p>
	<p>【上記項目の評価理由】</p> <p>各団体において、地域の住民の活動及び交流の場として、自立した活動を継続的に実施することができています。</p>

基本目標2 誰もがお互い様の気持ちで支え合う地域づくり

(2) 世代を超え、誰でも参加できる身近な地域活動の充実を図ります

主な取り組み	(2) 地域のコミュニティ活動を支援
内 容	①地域活動を担う団体に対する支援や地域固有の活動に対する支援
主な担当課	市民生活課
令和6年度 実施事業	<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域のコミュニティ活動及びコミュニティづくりを推進するため、コミュニティ協議会及びコミュニティ祭りなどに対して財政的支援等を行いました。
	<p>【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティ協議会補助金交付団体数（久喜地区） 7団体 1,450,000円 ・コミュニティ協議会補助金交付団体数（菖蒲地区） 1団体 250,000円 ・コミュニティ協議会補助金交付団体数（栗橋地区） 5団体 1,050,000円 ・コミュニティ協議会補助金交付団体数（鷲宮地区） 6団体 1,250,000円 ・コミュニティ祭り事業 赤花そば栗橋やさしさときめき祭り 開催日 令和6年11月17日（日） 参加者：約7,000人 補助金1,900,000円
	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民との協働による自主的なコミュニティ活動や人と人とのつながりを通じて、コミュニティづくりの推進を図ることができました。 ・地域での祭りを通じて各団体間や参加市民の相互交流を高めることができました。
問題点・課題 ・今後の対応 及び改善点	<p>※問題点や課題がある場合には改善点も併せてご記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティ祭り事業 参加団体の解散や高齢化により、将来的な規模の縮小傾向が見られるため、祭り実行委員会も含めた若返りを検討します。
進捗状況	<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある <input type="checkbox"/> 実施されているが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 事業内容や実施方法など見直しが必要 <input type="checkbox"/> 未実施
	<p>【上記項目の評価理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助金の交付により、地域コミュニティ活動の促進が図られました。 ・コミュニティ祭り事業では、参加団体の解散や高齢化により、将来的な規模の縮小傾向が見られます。

基本目標2 誰もがお互い様の気持ちで支え合う地域づくり

(2) 世代を超え、誰でも参加できる身近な地域活動の充実を図ります

主な取り組み	(3) 市民団体、ボランティア等を支援
内 容	①補助金を交付するなど、市民団体やボランティア等の活動を支援
主な担当課	高齢者福祉課
令和6年度 実施事業	<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・久喜市高齢者ふれあい元気サロン事業を通じて、集いの場をを提供して活動を実施する団体に対し補助金を交付しました。
	<p>【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・久喜市高齢者ふれあい元気サロン事業補助金交付団体 1団体 計66,800円
	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・久喜市高齢者ふれあい元気サロン補助金の活用により、地域コミュニティ活動及びコミュニティづくりの推進に寄与することができました。
問題点・課題 ・今後の対応 及び改善点	<p>※問題点や課題がある場合には改善点も併せてご記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動団体が担い手不足などで減少しているため、団体の活動継続に関する支援も検討する必要がある。
進捗状況	<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある <input type="checkbox"/> 実施されているが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 事業内容や実施方法など見直しが必要 <input type="checkbox"/> 未実施
	<p>【上記項目の評価理由】</p> <p>活動中の団体に対しては、補助金の交付により、地域コミュニティ活動の支援ができているが、活動団体の減少もあるため。</p>

基本目標2 誰もがお互い様の気持ちで支え合う地域づくり

(2) 世代を超え、誰でも参加できる身近な地域活動の充実を図ります

主な取り組み	(3) 市民団体、ボランティア等を支援
内 容	①補助金を交付するなど、市民団体やボランティア等の活動を支援
主な担当課	市民生活課
令和6年度 実施事業	<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民活動推進基金、福祉基金及び場外発売場環境整備基金を活用した市民活動推進補助事業を公募し、審査を経て、補助対象事業となった団体に対し、補助金を交付しました。
	<p>【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助金交付団体数 15団体 計7,069,000円 市民活動推進基金 143,000円（初期的補助 0団体、発展的補助 2団体） 福祉基金 496,000円（初期的補助 0団体、発展的補助 4団体） 場外発売場環境整備基金 6,430,000円（初期的補助 0団体、発展的補助 9団体）
	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民活動推進補助事業により、市民活動団体の特性を活かした事業を実施するとともに、団体の育成が図られました。また、補助金を交付することで、市民活動団体に対する財政支援を行いました。
問題点・課題 ・今後の対応 及び改善点	※問題点や課題がある場合にはご記入ください。 特になし
進捗状況	<p>■順調に進んでいる <input type="checkbox"/>概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある <input type="checkbox"/>実施されているが不十分な点が多い <input type="checkbox"/>事業内容や実施方法など見直しが必要 <input type="checkbox"/>未実施</p>
	<p>【上記項目の評価理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助金の交付により、市民活動団体の自主財源だけでは困難な事業の実施が可能となり、市民活動の活性化に寄与していると考えています。

基本目標2 誰もがお互い様の気持ちで支え合う地域づくり

(2) 世代を超え、誰でも参加できる身近な地域活動の充実を図ります

主な取り組み	(3) 市民団体、ボランティア等を支援
内 容	①補助金を交付するなど、市民団体やボランティア等の活動を支援
主な担当課	社会福祉課
令和6年度 実施事業	<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民活動推進基金及び福祉基金を活用した市民活動推進補助事業を公募し、審査を経て、補助対象事業となった団体に対し、市民生活課が補助金を交付しました。 ・地域における健康福祉活動を図るために積み立てている福祉基金からは、市民活動推進事業の推進のため、市民生活課に対し、福祉基金からの充当を行いました。
	<p>【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助金交付団体数 4団体 計496,000円 ・福祉基金当初充当額（当初予算額）…1,000,000円 （初期的補助 上限10万円/1団体、発展的補助 上限100万円/1団体） ・福祉基金確定充当額…496,000円（発展的補助 4団体） （内訳） <ul style="list-style-type: none"> ① 久喜市ボッチャ協会 100,000円 （活動内容） 親子ボッチャ大会を通じ、スポーツをテーマに年代を超える親睦交流、地域共生社会のコミュニティの活性化を図る。 ② 特定非営利活動法人スポーツコミュニティ久喜 27,000円 （活動内容） 都会に住む子供たちにとって経験したことのない「川遊び体験」や「たき火による食事作り体験」を通じ、自然の中で遊ぶ楽しさや怖さを学び、子供たちの心身の健全育成を育む。 ③ 特定非営利活動法人子育てステーションたんぽぽ 286,000円 （活動内容） コロナ以降、地域とのコミュニティも難しくなりつつある中、子育ての交流イベントを開催し、子育て親子はもちろん地域の方々にも参加してもらい、子育ての情報収集や地域交流を図る。 ④ にほんご・あいnet 83,000円 （活動内容） 外国にルーツのある小中学生を対象に、日本語でのコミュニケーションが取れるようになることで地域とのつながりができるよう「日本語教室」を開催する。机上の学習に捉われず遊びや経験を通じて、学習につながる企画やロールモデル（手本となる人）と出会う機会を提供する。
	<p>【成果】</p> <p>市民活動推進補助事業により、市民活動団体の特性を活かした事業を実施するとともに、団体の育成が図られました。また、補助金を交付することで、市民活動団体に対する財政支援を行いました。</p>
問題点・課題 ・今後の対応 及び改善点	※問題点や課題がある場合には改善点も併せてご記入ください。
進捗状況	<p>■順調に進んでいる</p> <p><input type="checkbox"/>概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある</p> <p><input type="checkbox"/>実施されているが不十分な点が多い</p> <p><input type="checkbox"/>事業内容や実施方法など見直しが必要</p> <p><input type="checkbox"/>未実施</p> <p>【上記項目の評価理由】</p> <p>補助金の交付により、市民活動団体の自主財源だけでは困難な事業を実施することができており、市民活動団体の活動の活性化に寄与していると考えます。</p>

基本目標2 誰もがお互い様の気持ちで支え合う地域づくり

(2) 世代を超え、誰でも参加できる身近な地域活動の充実を図ります

主な取り組み	(3) 市民団体、ボランティア等を支援
内 容	①補助金を交付するなど、市民団体やボランティア等の活動を支援
主な担当課	こども育成課
令和6年度 実施事業	<p>【事業内容】</p> <p>青少年の健全育成の推進を図るため、各青少年健全育成活動団体に補助金を交付しました。</p>
	<p>【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 青少年団体連絡協議会 45,000円 ・ 青少年のつどい実行委員会 108,000円 ・ 青少年育成久喜市民会議 524,558円 ・ 菖蒲地区青少年育成市民会議 239,000円 ・ 栢間地区青少年を守る会 48,000円 ・ 小林地区青少年を守る会 48,000円 ・ 青少年育成市民会議栗橋 35,000円 ・ 鷺宮地区青少年育成推進員協議会 144,000円
	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 青少年を取り巻く環境の共通理解を深めることができました。 ・ 各青少年健全育成活動団体が主催する事業を通じて、青少年健全育成の推進を図ることができました。
問題点・課題 ・ 今後の対応 及び改善点	<p>※問題点や課題がある場合には改善点も併せてご記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 多くの団体で構成員の高齢化が進み、後継者が不足しており、事業の実施が難しくなっています。
進捗状況	<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある <input type="checkbox"/> 実施されているが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 事業内容や実施方法など見直しが必要 <input type="checkbox"/> 未実施
	<p>【上記項目の評価理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 一部の団体において、当初の事業計画に沿った事業の実施が困難になり、事業の中止・縮小等がありました。

基本目標3 誰もがつながり、一緒に取り組む地域づくり

(1) 複雑化、複合化した生活課題に対応するため、包括的な相談支援体制を構築します

主な取り組み	(1) 複雑化、複合化した生活課題に対応
内 容	①包括的な相談支援体制を構築
主な担当課	社会福祉課
令和6年度 実施事業	<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和5年4月1日に「ふくし総合相談窓口」を設置し、複雑化、複合化した課題（複数の支援担当課にまたがる課題）の相談や、どこに相談したらよいかわからない相談者の相談を受け付ける。
	<p>【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談件数 51件（内訳 電話 12件、来所 39件） ・主な相談内容 <ul style="list-style-type: none"> 本人や家族の収入・生活費に関すること（生活御困窮） 本人や家族の医療・介後（施設入所）に関すること 家族や地域住民の病気・障がいに関すること 家族間のトラブル（家庭不和）に関すること ご近所トラブル等に関すること ・支援関係機関の職員が出席する支援会議（精神保健福祉事例検討会・市町村プラットフォーム及び障がいがある方に対応した地域包括ケアシステムに係る協議）において、「ふくし総合相談窓口」に関する説明（情報共有）を行い。関係機関の職員に相談窓口への理解を深めてもらうとともに、包括的な支援体制の充実について協力を求めた。
	<p>【成果】</p> <p>生活に不安を抱えている相談者の相談に向き合い、必要に応じて、担当課と調整をして支援を行うことができました。</p>
問題点・課題 ・今後の対応 及び改善点	※問題点や課題がある場合には改善点も併せてご記入ください。
進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> ■順調に進んでいる <input type="checkbox"/>概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある <input type="checkbox"/>実施されているが不十分な点が多い <input type="checkbox"/>事業内容や実施方法など見直しが必要 <input type="checkbox"/>未実施
	<p>【上記項目の評価理由】</p> <p>職員のスキルアップという課題はあるものの、相談者の相談に向き合い、関係課と連携して支援につなげることができた。</p>

基本目標3 誰もがつながり、一緒に取り組む地域づくり

(1) 複雑化、複合化した生活課題に対応するため、包括的な相談支援体制を構築します

主な取り組み	(1) 複雑化、複合化した生活課題に対応
内 容	②虐待防止に向けた体制の充実
主な担当課	障がい者福祉課
令和6年度 実施事業	<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・虐待防止用携帯電話を整備し、24時間通報が可能となる体制を整えています。 ・緊急時施設入所等扶助費を予算化し、緊急の施設入所受入れに備えています。 ・権利擁護部会において、研修・アンケート・意見交換会を行いました。
	<p>【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の事業所に対する虐待意識向上に関する取り組みとして虐待各法人事業所の虐待防止に関する意見交換会を実施。 実施日：令和6年6月24日 会 場：鷺宮行政センター404・405会議室 ・地域事業所に対する虐待防止の意識向上に関する取り組みとして事業所向けに研修を実施。 実施日：令和6年11月7日 会 場：栗橋文化会館 会議室1・2
	<p>【成果】</p> <p>意見交換会や研修を実施し、虐待防止に向けた体制の充実を図ることができました。</p>
問題点・課題 ・今後の対応 及び改善点	※問題点や課題がある場合には改善点も併せてご記入ください。
進捗状況	<p>■順調に進んでいる</p> <p><input type="checkbox"/>概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある</p> <p><input type="checkbox"/>実施されているが不十分な点が多い</p> <p><input type="checkbox"/>事業内容や実施方法など見直しが必要</p> <p><input type="checkbox"/>未実施</p>
	<p>【上記項目の評価理由】</p> <p>意見交換会や研修の実施し、虐待防止に向けた体制の充実を図ることができました。</p>

基本目標3 誰もがつながり、一緒に取り組む地域づくり

(1) 複雑化、複合化した生活課題に対応するため、包括的な相談支援体制を構築します

主な取り組み	(1) 複雑化、複合化した生活課題に対応
内 容	②虐待防止に向けた体制の充実
主な担当課	高齢者福祉課
令和6年度 実施事業	<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・警察や居宅介護支援事業所のケアマネジャーなどから通報を受けた虐待事案に対し、関係機関と連携を図り、迅速に対応しました。 ・高齢者の権利擁護と虐待防止について、広報くきに啓発記事を掲載しました。 ・地域包括支援センター職員、および弁護士や社会福祉士の専門職等による、高齢者虐待防止のためのケース検討会を開催し、支援に活かしました。
	<p>【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広報誌に啓発記事を掲載しました。(9月号) ・高齢者虐待防止ケース検討会実施(令和7年2月13日、参加者10名)
	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者虐待の相談に対し、高齢者福祉担当と地域包括支援センター職員が連携して対応を行うことにより、迅速な解決を図ることができました。 ・高齢者虐待の防止について、広報を通じて啓発を図ることができました。 ・高齢者虐待防止ケース検討会実施により、専門職の意見を聞くことができました。
問題点・課題 ・今後の対応 及び改善点	<p>※問題点や課題がある場合には改善点も併せてご記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・虐待に関する通報等が少なからずあるため、引き続き虐待の防止に関する啓発を続けていく必要がある。
進捗状況	<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある <input type="checkbox"/> 実施されているが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 事業内容や実施方法など見直しが必要 <input type="checkbox"/> 未実施
	<p>【上記項目の評価理由】</p> <p>啓発活動は行っているものの、依然として少なからず虐待の通報があるのが現状である。その為、引き続き啓発活動を行うとともに、研修や検討会を実施し、虐待の早期発見や迅速な対応が可能となる支援体制を拡充していく必要がある。</p>

基本目標3 誰もがつながり、一緒に取り組む地域づくり

(1) 複雑化、複合化した生活課題に対応するため、包括的な相談支援体制を構築します

主な取り組み	(1) 複雑化、複合化した生活課題に対応
内 容	②虐待防止に向けた体制の充実
主な担当課	介護保険課
令和6年度 実施事業	<p>【事業内容】</p> <p>介護事業所へ高齢者虐待防止法等について周知。 虐待防止のための指針作成や職員への研修の実施するように働きかけ。</p>
	<p>【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。</p> <p>事業所への聞き取り調査3件</p> <p>介護事業所に向けた、研修や調査の周知2回</p>
	<p>【成果】</p> <p>聞き取り調査を行った事業所のうち、1件の事業所について改善報告書の提出を求め、再発防止に務めた。</p>
問題点・課題 ・今後の対応 及び改善点	※問題点や課題がある場合には改善点も併せてご記入ください。
進捗状況	<p>■順調に進んでいる</p> <p><input type="checkbox"/>概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある</p> <p><input type="checkbox"/>実施されているが不十分な点が多い</p> <p><input type="checkbox"/>事業内容や実施方法など見直しが必要</p> <p><input type="checkbox"/>未実施</p>
	<p>【上記項目の評価理由】</p> <p>複数回の啓発活動により、虐待防止のために必要な研修等を伝達することができたため。</p>

基本目標3 誰もがつながり、一緒に取り組む地域づくり

(1) 複雑化、複合化した生活課題に対応するため、包括的な相談支援体制を構築します

主な取り組み	(1) 複雑化、複合化した生活課題に対応
内 容	②虐待防止に向けた体制の充実
主な担当課	こども家庭保健課
令和6年度 実施事業	<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・要保護児童対策地域協議会は代表者会議1回、実務者会議4回、個別ケース会議8回を開催し、要保護児童等への対応について協議を実施した。 ・児童虐待防止月間(11月)に合わせ、子育て支援啓発活動事業や横断幕の掲出、広報等による啓発を実施した。
	<p>【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児健康相談 44回 延べ776人 ・利用者支援事業 子育て案内所 えんむすび 相談件数129件 延べ利用者1,971人 あそびのになわ 相談室 相談件数123件 延べ利用者130人
	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・要保護児童対策協議会の開催により、関係機関が連携を深め、情報を共有しながら要保護児童等への対応を行うことができた。 ・児童虐待防止に対する市民の理解に関心を得られた。
問題点・課題 ・今後の対応 及び改善点	※問題点や課題がある場合には改善点も併せてご記入ください。
進捗状況	<p>■順調に進んでいる</p> <p><input type="checkbox"/>概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある</p> <p><input type="checkbox"/>実施されているが不十分な点が多い</p> <p><input type="checkbox"/>事業内容や実施方法など見直しが必要</p> <p><input type="checkbox"/>未実施</p>
	<p>【上記項目の評価理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童虐待防止について、関係機関からの協力が得られている。 ・児童虐待防止について、広く市民への周知が図られている。

基本目標3 誰もがつながり、一緒に取り組む地域づくり

(1) 複雑化、複合化した生活課題に対応するため、包括的な相談支援体制を構築します

主な取り組み	(1) 複雑化、複合化した生活課題に対応
内 容	③生活困窮者の自立を支援
主な担当課	生活支援課
令和6年度 実施事業	<p>【事業内容】</p> <p>生活保護事業、生活困窮者自立相談支援事業を通じて、就労や他制度の活用等、低所得世帯に対する自立生活に向けた支援を行いました。</p>
	<p>【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。</p> <p>①生活保護事業 世帯の収入増(就労収入の増加及び社会保障給付金(年金含む)の増加)により、生活保護から自立(生活保護廃止)した世帯の合計は43世帯となりました。(就労収入増34世帯、年金活用等9世帯) また、就労支援相談員による就労支援により、登録者92人のうち20人が就労開始または収入増加となり、9世帯が保護廃止となりました。(前述の就労収入増34世帯に含む) 今年度(R6)から「被保護者等年金申請支援事業」を開始し、社会保険労務士に公的年金等の申請を委託し、年金調査及び申請代行等により、経済的自立の促進を行いました。</p> <p>②生活困窮者自立相談支援事業 10人に対して就労支援プランを作成して就労支援を実施し、うち2人が就労開始となりました。</p>
	<p>【成果】</p> <p>①生活保護事業については世帯の収入増により、生活保護から自立した世帯の合計は43世帯となった。また、就労支援相談員による就労支援を行った結果、20人が就労し、9世帯が生活保護廃止となるなど、他法他施策の活用により自立助長が図られました。 を開始しました。</p> <p>②生活困窮者自立相談支援事業については、就労支援プラン対象者10人に対してプランを作成して就労支援を実施し、2人が就労開始するなど自立に向けた支援を行うことができました。</p>
問題点・課題 ・今後の対応 及び改善点	・就労を開始しても自立となる収入額まで至らないケースがあります。
進捗状況	<p>■順調に進んでいる</p> <p><input type="checkbox"/>概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある</p> <p><input type="checkbox"/>実施されているが不十分な点が多い</p> <p><input type="checkbox"/>事業内容や実施方法など見直しが必要</p> <p><input type="checkbox"/>未実施</p>
	<p>【上記項目の評価理由】</p> <p>令和6年度も継続して、稼働収入や他法他施策などの活用による支援を行いました。世帯の収入増により、生活保護から自立した世帯の数が、前年度の28世帯に比べて43世帯と、15世帯の増加となりました。また、就労支援相談員の支援により、生活保護の廃止に至った世帯は、9世帯となりました。</p>

基本目標3 誰もがつながり、一緒に取り組む地域づくり

(1) 複雑化、複合化した生活課題に対応するため、包括的な相談支援体制を構築します

主な取り組み	(1) 複雑化、複合化した生活課題に対応
内 容	④ケアラーへの支援
主な担当課	指導課
令和6年度 実施事業	<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スクールソーシャルワーカーによる学校訪問や市内小・中学生に対してヤングケアラー調査を行うことで、ヤングケアラーと思われる児童生徒の早期発見や見守り、必要に応じて他の関係機関への接続ができるような体制を整えています。
	<p>【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スクールソーシャルワーカーによる学校訪問を市内小中学校に年3回実施し、児童生徒の状況を共有しました。 ・市内全小・中学校において、小学校第4学年から中学校第3学年までの全児童生徒にヤングケアラー調査を行いました。
	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヤングケアラーと思われる児童生徒に対し他の関係機関への接続ができたケースがあり、必要な支援へとつなげることができました。
問題点・課題 ・今後の対応 及び改善点	<p>※問題点や課題がある場合には改善点も併せてご記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関係機関同士でより円滑に連携し、より多くより適切な支援を届けることが課題です。
進捗状況	<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある <input type="checkbox"/> 実施されているが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 事業内容や実施方法など見直しが必要 <input type="checkbox"/> 未実施
	<p>【上記項目の評価理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヤングケアラーと思われる児童生徒の早期発見や見守り、必要に応じて他の関係機関への接続ができたケースはあるが、より多くの支援が児童生徒へ届けるために改善していきます。

基本目標3 誰もがつながり、一緒に取り組む地域づくり

(1) 複雑化、複合化した生活課題に対応するため、包括的な相談支援体制を構築します

主な取り組み	(1) 複雑化、複合化した生活課題に対応
内 容	④ケアラーへの支援
主な担当課	高齢者福祉課
令和6年度 実施事業	<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ケアラーの介護等による不安を軽減するため、相談対応（電話・窓口、訪問、メール）を行った。 ・相談窓口がわかるように、ホームページに掲載をした。 ・支援を必要とするケアラーに対して、情報提供、適切な支援機関への案内または取次ぎを行った。 ・ケアラーの方が孤立しないよう、地域における支援の輪を広げることを目的に家族介護講演会を行った。
	<p>【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家族からの相談件数（電話・窓口・訪問、メール含む） 2,918件 ・家族介護講演会 開催日：令和7年1月31日 参加人数：72人
	<p>【成果】</p> <p>5か所の地域包括支援センターと連携して事業を展開した。必要に応じて関係機関と連携し適切な支援を行うことができた。</p>
問題点・課題 ・今後の対応 及び改善点	<p>※問題点や課題がある場合には改善点も併せてご記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談先として、地域包括支援センターの認知は進んでいるものの、更なる周知が必要なため、周知・啓発方法を工夫していくとともに、今後も関係機関と連携して相談支援体制を整えていく。
進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> ■順調に進んでいる □概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある □実施されているが不十分な点が多い □事業内容や実施方法など見直しが必要 □未実施
	<p>【上記項目の評価理由】</p> <p>更なる周知・啓発は必要なものの、ある程度相談対応はできているため。</p>

基本目標3 誰もがつながり、一緒に取り組む地域づくり

(1) 複雑化、複合化した生活課題に対応するため、包括的な相談支援体制を構築します

主な取り組み	(1) 複雑化、複合化した生活課題に対応
内 容	④ケアラーへの支援
主な担当課	介護保険課
令和6年度 実施事業	<p>【事業内容】 介護保険相談員による介護サービス利用者等への訪問相談等。</p>
	<p>【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。 介護保険相談員訪問等件数 延べ 1,048件</p>
	<p>【成果】 新型コロナウイルスが5類に移行した令和5年度以降、施設への訪問や運営推進会議への出席が増えています。</p>
問題点・課題 ・今後の対応 及び改善点	※問題点や課題がある場合には改善点も併せてご記入ください。
進捗状況	<p> <input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある <input type="checkbox"/> 実施されているが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 事業内容や実施方法など見直しが必要 <input type="checkbox"/> 未実施 </p>
	<p>【上記項目の評価理由】 介護サービス利用者等に対して具体的なサービスの提案をすることができたため。</p>

基本目標3 誰もがつながり、一緒に取り組む地域づくり

(1) 複雑化、複合化した生活課題に対応するため、包括的な相談支援体制を構築します

主な取り組み	(1) 複雑化、複合化した生活課題に対応
内 容	④ケアラーへの支援
主な担当課	こども家庭保健課
令和6年度 実施事業	<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヤングケアラーの早期発見と適切な支援につなげるため、市内小中学校や保育所を対象に実施した、児童虐待防止に関する説明会において、ヤングケアラーが疑われる児童を把握した際の情報提供を求めた。 ・関係する部署や機関と連携を図りながらヤングケアラーの早期発見に努めるとともに、ヤングケアラーを把握した際には必要な支援を行った。
	<p>【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児健康相談 44回 延べ776人 ・利用者支援事業 子育て案内所 えんむすび 相談件数129件 延べ利用者1,971人 あそびのになわ 相談室 相談件数123件 延べ利用者130人
	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育及び福祉等の関係機関との連携によりヤングケアラーを早期発見し、必要に応じて関係機関との連携により適切な支援つなげることができた。
問題点・課題 ・今後の対応 及び改善点	※問題点や課題がある場合には改善点も併せてご記入ください。
進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> ■順調に進んでいる <input type="checkbox"/>概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある <input type="checkbox"/>実施されているが不十分な点が多い <input type="checkbox"/>事業内容や実施方法など見直しが必要 <input type="checkbox"/>未実施
	<p>【上記項目の評価理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヤングケアラーの早期発見と適切な支援につなげるための体制が構築されている。

基本目標3 誰もがつながり、一緒に取り組む地域づくり

(2) 支援を必要とする人が適切な支援を受けることができるよう、わかりやすい情報提供を行います

主な取り組み	(1) 広報紙をはじめ様々な媒体を使い、わかりやすい情報提供を行う
内 容	①広報くきをはじめとする市の刊行物や市ホームページ、動画チャンネル等のSNSを活用しながら、福祉に関する情報をわかりやすく発信
主な担当課	社会福祉課
令和6年度 実施事業	<p>【事業内容】 各種実施している事業の周知のため、わかりやすい情報提供を行いました。</p>
	<p>【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和6年4月号 ホームページ 【タイトル】福祉オンブズマン制度 【内容】制度の周知について掲載 ・令和6年5月号 ホームページ 【タイトル】民生委員・児童委員は地域の身近な相談役 【内容】民生委員・児童委員の活動について なり手不足に伴う民生委員・児童委員になってもらうための呼びかけ ・令和6年7月号 ホームページ 【タイトル】令和6年度物価高騰対応重点支援給付金・定額減税補足給付金 【内容】各給付金の対象者、給付額、申請期間、申請方法 ・令和6年9月号 ホームページ 【タイトル】令和6年度敬老祝金・記念品の贈呈について 【内容】敬老祝金・記念品を受け取れる対象者と内容について 配付方法について <p>【タイトル】要援護者見守り支援事業に登録しませんか 【内容】登録対象となる方の状態の説明及び呼びかけ</p> <p>【タイトル】学費を必要とする方に 教育支援資金貸付のお知らせ 【内容】貸付対象者と貸付金額の周知 返還期間</p>
	<p>【成果】 実施している事業について、わかりやすく周知をすることができました。</p>
問題点・課題 ・今後の対応 及び改善点	※問題点や課題がある場合には改善点も併せてご記入ください。
進捗状況	<p>■順調に進んでいる <input type="checkbox"/>概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある <input type="checkbox"/>実施されているが不十分な点が多い <input type="checkbox"/>事業内容や実施方法など見直しが必要 <input type="checkbox"/>未実施</p>
	<p>【上記項目の評価理由】 実施している事業について、わかりやすく周知を行えたため</p>

基本目標3 誰もがつながり、一緒に取り組む地域づくり

(3) 個々の活動をつなぐ仕組みをつくりま

主な取り組み	(1) 福祉に関わる関係機関等との連携強化を図る
内 容	①民生委員・児童委員等の地域福祉の担い手や福祉の専門機関との連携を図る
主な担当課	社会福祉課
令和6年度 実施事業	<p>【事業内容】</p> <p>福祉課題の多様性や支援を必要とする世帯の増加により、地域の身近な相談者として民生委員・児童委員の役割はますます重要になっています。そのため、地域の課題を共有するなど、より積極的な情報交換や情報提供の充実を図り、活動が円滑に行われるよう支援しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・民生委員・児童委員活動が円滑に実施されるよう、久喜市民生委員・児童委員協議会に対し、活動に要する費用の一部を補助しました。 ・毎月開催される地区民協の定例会に職員も出席し、情報交換を行いました。また、必要に応じ、民生委員・児童委員との連絡を取り合い、地域の課題の共有に努めました。
	<p>【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定例会開催数：月1回 <p>※久喜市…13民児協（各民児協の開催日及び人数は異なる）</p> <p>久喜地区…久喜第1地区民児協～久喜第8地区民児協</p> <p>菖蒲地区…菖蒲地区民児協</p> <p>栗橋地区…栗橋東・栗橋西地区民児協</p> <p>鷺宮地区…鷺宮東・鷺宮西地区民児協</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎月開催される定例会に職員が参加をして、生活保護の状況説明や、地域で活動していることでの相談などを受け、情報共有を行っている。 ・子どもの虐待や関連機関の視察を行うなど、関係を密にしている。 ・民生委員・児童委員協議会では、福祉4部会（生活福祉、高齢者福祉、障がい者福祉、児童福祉）に民生委員・児童委員をそれぞれ割り当て、より専門的な知識の習得に努めている。また、児童福祉施設や高齢者施設、障がい者施設などの視察を行い資質向上に努めている。 ・13地区民児協においてもそれぞれにおいて研修を実施し関係機関との連携を深めている。
問題点・課題 ・今後の対応 及び改善点	※問題点や課題がある場合には改善点も併せてご記入ください。
進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> ■順調に進んでいる □概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある □実施されているが不十分な点が多い □事業内容や実施方法など見直しが必要 □未実施
	<p>【上記項目の評価理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・綿密な連絡調整により、民生委員・児童委員と地域の課題など適切な情報共有ができました。

基本目標3 誰もがつながり、一緒に取り組む地域づくり

(3) 個々の活動をつなぐ仕組みをつくりま

主な取り組み	(1) 福祉に関わる関係機関等との連携強化を図る
内 容	②各支援機関が円滑な連携のもとで支援ができるように取り組む
主な担当課	社会福祉課
令和6年度 実施事業	<p>【事業内容】</p> <p>「ふくし総合相談窓口」にて受けた相談内容が複雑化、複合化した課題の内容の場合、その相談内容に関連した担当課に情報提供をして、支援を行うように対応している。</p>
	<p>【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。</p> <p>・相談件数 51件（内訳 電話 12件、来所 39件）</p> <p>【対応事例】</p> <p>相談者 地区民生委員、社会福祉福祉協議会 相談内容 生活全般について 対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期的に3者でケース会議を実施する。日々の対応の中で、対象者の生活のしづらさを多く感じ、保健師にもケース会議に参加をしてもらうように調整をする。 ・ケース会議を重ねていくことで、医療機関への受診を勧めることになった。受診の同行支援をした結果、ドクターから知的障がいの疑いが指摘され、障がい者手帳の取得に向けて動き出す。今後、障がい者のケースワーカー及び障がい者生活支援センターの相談員にもケース会議に参加をしてもらうように調整する。 ・規則正しい生活をするために、障がい福祉サービスの利用をはじめ。将来的には、給料がもらえるような通所施設に通えることを目標とした。なかなか上手くいかないことが多い。 ・支援者側は、対象者の在宅単身生活に限界を感じていた時に、対象者からも同様の訴えがあったことから、対象者が困ったときにすぐ相談ができる環境が必要と考え、障がい者のグループホームの利用を検討した。 ・支援者側で調整をしながら、一緒にグループホームの見学に同行する。どこのグループホームが対象者に合うのかケース会議を重ねる。 ・結果、グループホームの利用開始となる。 <p>・本人を取り巻く支援機関が増えることで、対応できる範囲も広がった。</p> <p>関係機関等 社会福祉協議会、社会福祉課、地域保健課、障がい者福祉課、基幹相談支援センター、地区民生委員、相談支援事業所、障がい者生活支援センターベルベール、通所施設、医療ソーシャルワーカー、デイケア、グループホーム</p>
	<p>【成果】</p> <p>生活に不安を抱えている相談者の相談に向き合い、必要に応じて、担当課と調整をして支援を行うことができました。</p>
問題点・課題 ・今後の対応 及び改善点	<p>※問題点や課題がある場合には改善点も併せてご記入ください。</p> <p>制度の狭間で現在の福祉サービスの利用ができない相談者の対応がとても困難である。</p> <p>相談を受ける職員が研修などに参加をし、知識や経過を習得し、更なる相談支援体制の充実を目指す。</p>
進捗状況	<p><input type="checkbox"/> 順調に進んでいる</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある</p> <p><input type="checkbox"/> 実施されているが不十分な点が多い</p> <p><input type="checkbox"/> 事業内容や実施方法など見直しが必要</p> <p><input type="checkbox"/> 未実施</p>
	<p>【上記項目の評価理由】</p> <p>相談を受ける職員が研修などに参加をし、知識や経過を習得し、更なる相談支援体制の充実を目指すため。</p>

基本目標 4 誰もが安全で安心して暮らせる地域づくり

(1) 災害の備えや地域の見守り体制を強化し、孤立しない地域づくりを行います

主な取り組み	(1) 住民主体の見守り活動を推進
内 容	①要援護者の見守りや登下校時の見守り活動の支援
主な担当課	社会福祉課
令和6年度 実施事業	<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「要援護者見守り支援登録台帳システム」を活用し、住民基本登録台帳情報等を反映させた情報管理を行った上で、要援護者見守り支援台帳を作成して区長、民生委員・児童委員、自主防災組織に情報提供を行いました。 ・各単位民生委員・児童委員協議会において、地域の小学校で登下校時に声掛けを行いました。
	<p>【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・要援護者見守り支援事業を通じて平常時の見守り活動を実施しました。また、広報くき9月号で当該事業を紹介したほか、次の事業を実施しました。 <p>【要援護者見守り支援事業の新規登録者数】</p> <p>令和6年度新規登録者：166人（令和5年度新規登録者数：86人）</p> <p>【久喜市要援護者見守り支援事業に係る合同研修会】</p> <p>日時：令和6年12月17日～21日 計4回</p> <p>場所：菖蒲文化会館（アミーゴ）、鷲宮行政センター、栗橋文化会館（イリス）、久喜総合文化会館</p> <p>参加人数：計313人</p> <p>対象：区長、民生委員・児童委員、自主防災組織の代表者</p>
	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和7年3月末現在、2,460人が「要援護者見守り支援登録台帳」に登録され、区長、民生委員・児童委員、自主防災組織等の支援者が平常時の見守り活動を行っています。 ・要援護者見守り支援協力事業者である53事業者が、日常業務を通じて見守り支援活動に参加しています。
問題点・課題 ・今後の対応 及び改善点	※問題点や課題がある場合にはご記入ください。
進捗状況	<p>■順調に進んでいる</p> <p><input type="checkbox"/>概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある</p> <p><input type="checkbox"/>実施されているが不十分な点が多い</p> <p><input type="checkbox"/>事業内容や実施方法など見直しが必要</p> <p><input type="checkbox"/>未実施</p>
	<p>【上記項目の評価理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・合同研修会などの機会を通じて、当該事業に対する周知を図るとともに支援者の役割や支援の仕方について理解を深めることができました。また、要援護者見守り支援登録台帳を区長、民生委員、自主防災組織の代表者に提供し、対象者の見守りを実施することができました。

基本目標 4 誰もが安全で安心して暮らせる地域づくり

(1) 災害の備えや地域の見守り体制を強化し、孤立しない地域づくりを行います

主な取り組み	(1) 住民主体の見守り活動を推進
内 容	①要援護者の見守りや登下校時の見守り活動の支援
主な担当課	教育総務課
令和6年度 実施事業	<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 防災行政無線による児童生徒への帰宅の呼びかけ放送を実施しました。 ・ 職員による市内全地域の通学路巡回パトロールを実施しました。
	<p>【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 防災行政無線による児童生徒への帰宅の呼びかけ放送 <p>【実施期間】 令和6年4月から令和7年3月までの学校課業日</p> <p>【実施時間】 定時チャイム直後に放送する。 3月～4月 午後5時 5月～8月 午後6時 9月～10月 午後5時 11月～2月 午後4時</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 職員による市内全地域の通学路巡回パトロール <p>【実施日】 月曜日から金曜日までの学校課業日</p> <p>【実施時間】 午後3時～午後4時</p>
	<p>【成果】</p> <p>登下校時の見守り活動の支援として、防災行政無線による児童生徒への帰宅の呼びかけ放送及び、職員による市内全地域の通学路巡回パトロールを実施し、児童生徒の通学等における安全の確保を図りました。</p>
問題点・課題 ・ 今後の対応 及び改善点	<p>※問題点や課題がある場合には改善点も併せてご記入ください。</p> <p>職員の負担が大きい</p>
進捗状況	<p>■ 順調に進んでいる</p> <p><input type="checkbox"/> 概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある</p> <p><input type="checkbox"/> 実施されているが不十分な点が多い</p> <p><input type="checkbox"/> 事業内容や実施方法など見直しが必要</p> <p><input type="checkbox"/> 未実施</p>
	<p>【上記項目の評価理由】</p> <p>上記事業の実施により、登下校時の地域住民の見守り活動の支援し、児童生徒の通学等における安全の確保を図ることができました。</p>

基本目標4 誰もが安全で安心して暮らせる地域づくり

(1) 災害の備えや地域の見守り体制を強化し、孤立しない地域づくりを行います

主な取り組み	(2) 住民主体の防犯、防災活動を推進
内 容	①防犯パトロール、防災訓練、自主防災組織の支援
主な担当課	市民生活課
令和6年度 実施事業	<p>【事業内容】 警察や防犯協会等の関係機関・団体と連携のもと、地域における防犯活動を実施する。</p>
	<p>【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。</p> <p>○地域防犯活動人数 1,643人 (内訳) こども・レディース110番の家 896人</p> <p style="padding-left: 40px;">ランニングパトロール隊 103人</p> <p style="padding-left: 40px;">地域防犯推進委員 644人</p>
	<p>【成果】 警察や防犯協会等の関係機関・団体と連携のもと、地域の防犯体制や市民による見守り体制の強化が図れました。</p>
問題点・課題 ・今後の対応 及び改善点	※問題点や課題がある場合には改善点も併せてご記入ください。
進捗状況	<p><input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる</p> <p><input type="checkbox"/> 概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある</p> <p><input type="checkbox"/> 実施されているが不十分な点が多い</p> <p><input type="checkbox"/> 事業内容や実施方法など見直しが必要</p> <p><input type="checkbox"/> 未実施</p>
	<p>【上記項目の評価理由】 ・関係機関・団体と連携し、地域における防犯活動が実施できたため。</p>

基本目標 4 誰もが安全で安心して暮らせる地域づくり

(1) 災害の備えや地域の見守り体制を強化し、孤立しない地域づくりを行います

主な取り組み	(2) 住民主体の防犯、防災活動を推進
内 容	①防犯パトロール、防災訓練、自主防災組織の支援
主な担当課	社会福祉課
令和6年度 実施事業	<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福祉避難所指定施設において、各福祉避難所指定施設職員に参加いただき、福祉避難所開設・運営マニュアルを基に福祉避難所開設訓練を実施しました。
	<p>【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。</p> <p>(福祉避難所開設訓練)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時：①令和6年10月19日(土) 会場：鷺宮地域子育て支援センターすまいる 参加者：23人 ②令和6年11月2日(土) 会場：あゆみの郷 参加者：31人 <ul style="list-style-type: none"> ・対象者：福祉避難所指定施設職員、市職員、他
	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福祉避難所開設・運営マニュアルに基づき、福祉避難所の備品組立訓練やレイアウト作成、避難者の受入れ訓練など、実際に福祉避難所を開設する訓練を実施することで、関係者の連携を図りながら、様々な課題を検証しつつ、福祉避難所のより一層の理解を深めることができました。
問題点・課題 ・今後の対応 及び改善点	※問題点や課題がある場合には改善点も併せてご記入ください。
進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> ■順調に進んでいる <input type="checkbox"/>概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある <input type="checkbox"/>実施されているが不十分な点が多い <input type="checkbox"/>事業内容や実施方法など見直しが必要 <input type="checkbox"/>未実施
	<p>【上記項目の評価理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福祉避難所開設・運営マニュアルに基づいた福祉避難所開設訓練ができました。

基本目標4 誰もが安全で安心して暮らせる地域づくり

(1) 災害の備えや地域の見守り体制を強化し、孤立しない地域づくりを行います

主な取り組み	(2) 住民主体の防犯、防災活動を推進
内 容	①防犯パトロール、防災訓練、自主防災組織の支援
主な担当課	危機管理課
令和6年度 実施事業	<p>【事業内容】</p> <p>(防犯パトロール) 警察や防犯協会等の関係機関・団体と連携のもと、地域における防犯活動を実施しました。</p> <p>(防災訓練) ・総合防災訓練において、毎日興業アリーナ久喜、本町小学校、小林小学校、栗橋南小学校、東鷲宮小学校の5会場で避難所開設・運営訓練等を実施しました。 ・福祉避難所指定施設において、各福祉避難所指定施設職員に参加いただき、福祉避難所開設・運営マニュアルを基に福祉避難所開設訓練を実施しました。</p> <p>(自主防災組織の支援) 様々な機会を捉えて自主防災組織の設立を促すとともに、各組織において活躍ができる人材を育成するためのリーダー養成講座や、自主防災組織活動に係る補助金交付を実施しました。また、栗橋文化会館（イリス）において防災講演会を実施しました。</p> <p>【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。</p> <p>(防犯パトロール) ・地域防犯活動人数：1,643人 (内訳) こども・レディース110番の家 896人 ランニングパトロール隊 103人 地域防犯推進委員 644人</p> <p>(総合防災訓練) ・実施日：令和6年9月7日（土） ・参加者：783人（地域住民：444人、関係機関：209人、市職員：130人）</p> <p>(福祉避難所開設訓練) ・実施日：①令和6年10月19日（土）会場：鷲宮地域子育て支援センターすまいる 参加者：23人 ②令和6年11月2日（土）会場：あゆみの郷 参加者：31人 ・対象者：福祉避難所指定施設職員、市職員、他</p> <p>(自主防災組織の支援) ・久喜市自主防災組織リーダー養成講座 実施日：令和6年10月21日（月） 参加者：42人 ・補助金申請件数：135件 ・補助金交付金額：4,323,200円 ・防災講演会 実施日：令和7年1月26日（日） 参加者：183人</p> <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 警察や防犯協会等の関係機関・団体と連携のもと、地域の防犯体制や市民による見守り体制の強化が図れました。 市内5会場に市民が参集して避難所開設・運営訓練等を実施し、市民の防災意識の高揚と災害時に必要となる知識・技術の向上を図ることができました。 福祉避難所開設・運営マニュアルに基づき、福祉避難所の備品組立訓練やレイアウト作成、避難者の受入れ訓練など、実際に福祉避難所を開設する訓練を実施することで、関係者の連携を図りながら、様々な課題を検証しつつ、福祉避難所のより一層の理解を深めることができました。 様々な機会を捉えて自主防災組織の設立を促すとともに、組織の設立、人材の養成、防災資機材購入及び防災訓練の実施に対し、補助金を交付し、自主防災組織の育成・強化を推進しました。
問題点・課題 ・今後の対応 及び改善点	※問題点や課題がある場合には改善点も併せてご記入ください。
進捗状況	<p>■順調に進んでいる □概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある □実施されているが不十分な点が多い □事業内容や実施方法など見直しが必要 □未実施</p> <p>【上記項目の評価理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> 関係機関・団体と連携し、地域における防犯活動が実施できたため。 防災訓練について、多くの住民や関係機関と協力して行えたため。また、自主防災組織に対し、十分な支援を行えたため。 福祉避難所開設・運営マニュアルに基づいた福祉避難所開設訓練が実施できたため。

基本目標 4 誰もが安全で安心して暮らせる地域づくり

(2) 住み慣れた地域で自分らしく生活を送るために、福祉サービスの充実を図ります

主な取り組み	(1) 各福祉計画で策定した事業を円滑に実施
内 容	①高齢者福祉計画・介護保険事業計画、障がい者計画、障がい福祉計画、障がい児福祉計画、子ども・子育て支援事業計画で策定した事業を円滑に実施
主な担当課	障がい者福祉課
令和6年度 実施事業	<p>【事業内容】</p> <p>・第2次久喜市障がい者計画 第6期久喜市障がい福祉計画 第2期久喜市障がい児福祉計画に掲げる各種事業を適切に実施しました。</p>
	<p>【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。</p> <p>・第2次久喜市障がい者計画 第6期久喜市障がい福祉計画 第2期久喜市障がい児福祉計画に掲げる各種事業を適切に実施しました。</p>
	<p>【成果】</p> <p>第2次久喜市障がい者計画 第6期久喜市障がい福祉計画 第2期久喜市障がい児福祉計画に掲げる各種事業を適切に実施しました。</p>
問題点・課題 ・今後の対応 及び改善点	※問題点や課題がある場合には改善点も併せてご記入ください。
進捗状況	<p>■順調に進んでいる</p> <p><input type="checkbox"/>概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある</p> <p><input type="checkbox"/>実施されているが不十分な点が多い</p> <p><input type="checkbox"/>事業内容や実施方法など見直しが必要</p> <p><input type="checkbox"/>未実施</p>
	<p>【上記項目の評価理由】</p> <p>第2次久喜市障がい者計画 第6期久喜市障がい福祉計画 第2期久喜市障がい児福祉計画に掲げる各種事業を適切に実施しました。</p>

基本目標4 誰もが安全で安心して暮らせる地域づくり

(2) 住み慣れた地域で自分らしく生活を送るために、福祉サービスの充実を図ります

主な取り組み	(1) 各福祉計画で策定した事業を円滑に実施
内 容	①高齢者福祉計画・介護保険事業計画、障がい者計画、障がい福祉計画、障がい児福祉計画、子ども・子育て支援事業計画で策定した事業を円滑に実施
主な担当課	高齢者福祉課
令和6年度 実施事業	<p>【事業内容】</p> <p>高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画に掲げる各種事業を適切に実施。</p>
	<p>【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。</p> <p>高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画に掲げる各種事業を、概ね見込み通りに実施できた。</p>
	<p>【成果】</p> <p>高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画に掲げる各種事業が順調に進んだ。</p>
問題点・課題 ・今後の対応 及び改善点	※問題点や課題がある場合には改善点も併せてご記入ください。
進捗状況	<p>■順調に進んでいる</p> <p><input type="checkbox"/>概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある</p> <p><input type="checkbox"/>実施されているが不十分な点が多い</p> <p><input type="checkbox"/>事業内容や実施方法など見直しが必要</p> <p><input type="checkbox"/>未実施</p>
	<p>【上記項目の評価理由】</p> <p>高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画に沿って、高齢者福祉の充実を図ることができたため。</p>

基本目標 4 誰もが安全で安心して暮らせる地域づくり

(2) 住み慣れた地域で自分らしく生活を送るために、福祉サービスの充実を図ります

主な取り組み	(1) 各福祉計画で策定した事業を円滑に実施
内 容	①高齢者福祉計画・介護保険事業計画、障がい者計画、障がい福祉計画、障がい児福祉計画、子ども・子育て支援事業計画で策定した事業を円滑に実施
主な担当課	介護保険課
令和6年度 実施事業	<p>【事業内容】</p> <p>高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画に掲げる各種事業を適切に実施。</p>
	<p>【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。</p> <p>高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画に掲げる各種事業を、概ね見込み通りに実施できた。</p>
	<p>【成果】</p> <p>高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画に掲げる各種事業を順調に進めた。</p>
問題点・課題 ・今後の対応 及び改善点	※問題点や課題がある場合には改善点も併せてご記入ください。
進捗状況	<p>■順調に進んでいる</p> <p><input type="checkbox"/>概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある</p> <p><input type="checkbox"/>実施されているが不十分な点が多い</p> <p><input type="checkbox"/>事業内容や実施方法など見直しが必要</p> <p><input type="checkbox"/>未実施</p>
	<p>【上記項目の評価理由】</p> <p>高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画に沿って、高齢者福祉の充実を図ることができたため。</p>

基本目標4 誰もが安全で安心して暮らせる地域づくり

(2) 住み慣れた地域で自分らしく生活を送るために、福祉サービスの充実を図ります

主な取り組み	(1) 各福祉計画で策定した事業を円滑に実施
内 容	①高齢者福祉計画・介護保険事業計画、障がい者計画、障がい福祉計画、障がい児福祉計画、子ども・子育て支援事業計画で策定した事業を円滑に実施
主な担当課	子育て支援課
令和6年度 実施事業	<p>【事業内容】 第2期久喜市子ども・子育て支援事業計画では、6つの基本目標において、279の取組・事業を掲げて、こどもと子育て支援の充実を図りました。</p> <p>【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。 庁内関係課へ令和6年度の事業実績を照会し、各課で実施しているこどもや若者、子育て世帯を支援する事業の進捗状況を把握し、点検・評価を行いました。点検・評価の結果は、こども計画策定のためのアンケート結果と合わせて、こども・子育てに関する課題として整理し、こども計画に盛り込みました。</p> <p>(各事業の評価) ・計画どおりに推進している 253事業 ・一部計画どおりに推進できていない 4事業 ・計画どおり推進できていない 4事業 ・未実施・終了 18事業</p> <p>(こども・子育てをめぐる課題) 課題1 質の高い教育・保育と子ども・子育て支援事業の充実 課題2 こどもまんなかの環境づくり 課題3 保護者の子育てを支援する環境の整備 課題4 社会全体で子育てを支援する環境の整備 課題5 個別ニーズのあるこどもの育成支援体制の充実</p> <p>【成果】 本市のこどもや若者、子育て世帯に関する課題の解決に向けた取組みとして庁内関係課が実施する事業をこども計画の施策に盛り込み、こどもや若者、子育て世帯の支援の推進において実効性の高い久喜市こども計画を策定することができました。</p>
問題点・課題 ・今後の対応 及び改善点	※問題点や課題がある場合には改善点も併せてご記入ください。
進捗状況	<p>■順調に進んでいる <input type="checkbox"/>概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある <input type="checkbox"/>実施されているが不十分な点が多い <input type="checkbox"/>事業内容や実施方法など見直しが必要 <input type="checkbox"/>未実施</p> <p>【上記項目の評価理由】 全体の約9割の取組・事業が計画どおりに推進されており、「推進できていない事業」は支援する体制は確保したが申請または相談実績がなかったことが事由であり、「未実施・終了となった事業」についても事業の統廃合や新規事業への移行に伴う発展的な事由でした。このことから、こどもと子育て支援の充実が図ることができたため進捗状況を「順調に進んでいる」と評価しました。</p>

基本目標4 誰もが安全で安心して暮らせる地域づくり

(2) 住み慣れた地域で自分らしく生活を送るために、福祉サービスの充実を図ります

主な取り組み	(2) 市民の移動手段の確保
内 容	①民間公共交通と公共交通との連携を図り、市民の移動手段の確保
主な担当課	交通住宅課
令和6年度 実施事業	<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内循環バス ・デマンド交通（くきまる） ・くきふれあいタクシー（補助タク）
	<p>【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内循環バス 乗車数 127,516人 ・デマンド交通（くきまる） 乗車数 18,476人 ・くきふれあいタクシー（補助タク） 乗車数 28,728人
	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内循環バス、デマンド交通（くきまる）、くきふれあいタクシー（補助タク）を実施し、公共交通の充実及び補完を図ることができました。
問題点・課題 ・今後の対応 及び改善点	<p>※問題点や課題がある場合には改善点も併せてご記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・燃料費等の高騰や深刻な運転手不足などにより公共交通の維持が困難になる中、市民の移動手段を確保する必要があります。また、社会情勢や利用者ニーズの変化など、公共交通を取り巻く環境の変化に応じた見直しを随時行っていきます。
進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> ■順調に進んでいる □概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある □実施されているが不十分な点が多い □事業内容や実施方法など見直しが必要 □未実施
	<p>【上記項目の評価理由】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内循環バス、デマンド交通（くきまる）、くきふれあいタクシー（補助タク）を実施し、公共交通の充実及び補完を図ることができたため。

基本目標4 誰もが安全で安心して暮らせる地域づくり

(2) 住み慣れた地域で自分らしく生活を送るために、福祉サービスの充実を図ります

主な取り組み	(3) バリアフリー及びユニバーサルデザインの環境を整備します
内 容	①公共施設等におけるバリアフリー化等の施設整備を進めるとともに、ユニバーサルデザインについての理解を深め、普及・活用を図る
主な担当課	鷲宮行政センター
令和6年度 実施事業	<p>【事業内容】</p> <p>コミュニティ施設管理事業（桜田コミュニティセンター施設整備）</p> <p>桜田コミュニティセンター（令和6年10月24日開設）において館内の施設整備を行いました。</p>
	<p>【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。</p> <p>桜田コミュニティセンター内視覚障がい者誘導用ブロック設置工事 1,276,000円</p> <p>桜田コミュニティセンター入口前共用部視覚障がい者誘導用ブロック設置工事 1,243,000円</p>
	<p>【成果】</p> <p>施設整備を実施し、環境の向上が図られました。</p>
問題点・課題 ・今後の対応 及び改善点	※問題点や課題がある場合には改善点も併せてご記入ください。
進捗状況	<p>■順調に進んでいる</p> <p><input type="checkbox"/>概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある</p> <p><input type="checkbox"/>実施されているが不十分な点が多い</p> <p><input type="checkbox"/>事業内容や実施方法など見直しが必要</p> <p><input type="checkbox"/>未実施</p>
	<p>【上記項目の評価理由】</p> <p>施設整備を実施し、環境の向上が図られたため。</p>

基本目標 4 誰もが安全で安心して暮らせる地域づくり

(2) 住み慣れた地域で自分らしく生活を送るために、福祉サービスの充実を図ります

主な取り組み	(3) バリアフリー及びユニバーサルデザインの環境を整備します
内 容	①公共施設等におけるバリアフリー化等の施設整備を進めるとともに、ユニバーサルデザインについての理解を深め、普及・活用を図る
主な担当課	障がい者福祉課
令和6年度 実施事業	<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域集会所等のバリアフリー化を促進するため、改修費の補助を行いました。 ・公共施設に設置してある音声誘導装置の保守点検を実施しました。 ・公共施設のオストメイト・ユニバーサルシートについてとりまとめHPに掲載しました。 ・エスコートゾーンを整備しました。
	<p>【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・集会所および民間施設のバリアフリー化を促進するための補助金 令和6年度実績 2件 ・視覚障がい者誘導システム保守業務委託 誘導システム設置施設 27箇所 ・エスコートゾーンの付替えを1箇所実施しました。 いちょう通り（市道久喜12号線）中央図書館東側 ・公共施設における点字ブロック等の設置について、助言するとともに、障がい者に直接意見を伺い、施設のバリアフリー化に努めた。
	<p>【成果】</p> <p>公共施設等におけるバリアフリー化等の施設整備を進めることができました。</p>
問題点・課題 ・今後の対応 及び改善点	※問題点や課題がある場合には改善点も併せてご記入ください。
進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> ■順調に進んでいる □概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある □実施されているが不十分な点が多い □事業内容や実施方法など見直しが必要 □未実施
	<p>【上記項目の評価理由】</p> <p>公共施設等におけるバリアフリー化等の施設整備を進めることができました。</p>

基本目標4 誰もが安全で安心して暮らせる地域づくり

(2) 住み慣れた地域で自分らしく生活を送るために、福祉サービスの充実を図ります

主な取り組み	(3) バリアフリー及びユニバーサルデザインの環境を整備します
内 容	①公共施設等におけるバリアフリー化等の施設整備を進めるとともに、ユニバーサルデザインについての理解を深め、普及・活用を図る
主な担当課	社会福祉課(ふれあいセンター久喜)
令和6年度 実施事業	<p>【事業内容】 ふれあいセンター久喜設備等のユニバーサルデザイン製品への切り替え及び、既存のバリアフリー機能の維持を行いました。</p> <p>【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。</p> <p>①オストメイト設置工事 契約額 1,232,000円(内消費税10%112,000円) 検査日 令和6年9月6日</p> <p>②1階みんなのトイレ液体石鹸入れ交換修繕 契約額 15,785円 検査日 令和6年6月12日</p> <p>③1階女子トイレ障がい者用ブース照明スイッチ修繕 契約額 18,480円 検査日 令和6年12月11日</p> <p>④1階女子トイレ障がい者用ブース引戸修繕 契約額 98,758円 検査日 令和7年3月11日</p> <p>職員により、インターロッキングの段差調整、1階男性用トイレ障がい者用ブース前点字ブロック設置</p> <p>【成果】 工事や修繕を実施した結果、ふれあいセンター久喜におけるバリアフリー機能の向上および、維持することができた。</p>
問題点・課題 ・今後の対応 及び改善点	※問題点や課題がある場合には改善点も併せてご記入ください。 躯体と周辺地盤において段差が生じブロック等が平らではない場所が発生していますが、通常の修繕の範囲を超える規模の改修が必要となることから、今後予定している大規模改修工事にて対応する予定です。
進捗状況	<p>■順調に進んでいる □概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある □実施されているが不十分な点が多い □事業内容や実施方法など見直しが必要 □未実施</p> <p>【上記項目の評価理由】 気づいた箇所や報告を受けた場所は速やかに修繕を行った。</p>

基本目標 4 誰もが安全で安心して暮らせる地域づくり

(2) 住み慣れた地域で自分らしく生活を送るために、福祉サービスの充実を図ります

主な取り組み	(3) バリアフリー及びユニバーサルデザインの環境を整備します
内 容	①公共施設等におけるバリアフリー化等の施設整備を進めるとともに、ユニバーサルデザインについての理解を深め、普及・活用を図る
主な担当課	こども育成課
令和6年度 実施事業	【事業内容】 屋内型こどもの遊び場（令和6年10月24日開設）において館内の施設整備を行いました。
	【実績値】※開催日や実施回数、参加人数等、実績が分かる数値をご記入ください。 屋内型こどもの遊び場内視覚障がい者用誘導ブロック設置工事 540,650円 屋内型こどもの遊び場入口前共用部視覚障がい者用誘導ブロック設置工事 198,000円
	【成果】 施設整備を実施し、環境の向上が図られました。
問題点・課題 ・今後の対応 及び改善点	※問題点や課題がある場合には改善点も併せてご記入ください。 特になし
進捗状況	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調に進んでいるが一部に不十分な点や改善すべき点がある <input type="checkbox"/> 実施されているが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 事業内容や実施方法など見直しが必要 <input type="checkbox"/> 未実施
	【上記項目の評価理由】 視覚に障がいのある方にも利用していただけるよう、環境の整備ができています。

進捗状況を把握するための計画指標

別表

	指標の内容	単位	令和3年度 (現状値)	令和5年度 (実績値)	令和6年度 (実績値)	令和7年度 (実績値)	令和8年度 (実績値)	令和9年度 (実績値)	令和9年度 (目標値)	担当課
1	生涯学習関連の講座・教室の参加者数	人	4,930 コロナ影響 15,208 (H30)	7,252	8,970				16,000	生涯学習課
2	市内小中学校における福祉教育の実施校数	校	19	21	31				全校	指導課
3	はつらつリーダー（介護予防ボランティア）の年間養成人数	人	4	1	8				15	高齢者福祉課
4	ボランティアセンター登録新規団体数	団体	3	1	5				年3	社会福祉協議会
5	ボランティアセンター登録新規個人数	人	13	5	10				年15	社会福祉協議会
6	ファミリー・サポートセンター会員数	人	883	939	992				1,000	子育て支援課
7	久喜元気サービス新規登録協力会員数	人	7	9	6				年10	社会福祉協議会
8	地区あったか会議新規設置数	箇所	0	1	1				年1	社会福祉協議会
9	ゴミゼロ・クリーン久喜市民運動への市民参加人数	人	0 コロナ影響で中止 25,428 (R元)	21,228	21,365				25,700	環境課
10	新たなまちづくり活動（地域提案型活動事業）に関する申請数	件	4	8	15				10	市民生活課
11	ふれあい・いきいきサロン新規登録数	箇所	2	4	6				年3	社会福祉協議会
12	包括的な相談窓口で受けた複雑化・複合化した相談のうち、支援につながった割合	割合	—	100	100				100	社会福祉課

進捗状況を把握するための計画指標

別表

	指標の内容	単位	令和3年度 (現状値)	令和5年度 (実績値)	令和6年度 (実績値)	令和7年度 (実績値)	令和8年度 (実績値)	令和9年度 (実績値)	令和9年度 (目標値)	担当課
13	情報の発信手段の種類	種類	8	9	9				9種類以上	シティセールス課
14	地域福祉活動計画の説明、概要版配布	部	—	2,153	289				4,000	社会福祉課 社会福祉協議会
15	高等教育機関や民間事業者等との連携交流事業数	件	59	92	128				83	企画政策課
16	人口千人あたりの地域防犯（見守り）活動人数	人	11.3	11.8	10.9				12.0	市民生活課
17	自主防災組織の組織数	組織	163	170	173				175	危機管理課
19	あんしんカード配布数	枚	年813	1,786	2,108				年1,000	社会福祉協議会
20	地域包括支援センターの相談件数	件	36,334	38,641	41,938				37,500	高齢者福祉課
21	障がい者就労支援事業における新規就労者数	人	28	33	33				35	障がい者福祉課
22	保育所等巡回支援事業の事業満足度	割合	100	100	100				100	障がい者福祉課
23	経済的自立により生活保護が廃止となった世帯数	世帯	32	28	43				37	生活支援課
24	市が運行する公共交通利用者数	人	154,229 コロナ影響 166,125 (R元)	179,137	174,720				190,500	交通住宅課